

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢のこどもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携等、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

8 市民自ら、人にやさしい手をさしのべること

～まちづくり情報～

- ① 国では少子化対策として、「子ども手当」をはじめとして様々な子育て支援策が実施されています。
- ② 藤沢市でも小学校6年生修了までのお子さんの入院及び通院、中学生以上のお子さんの入院に対する保険診療の自己負担分を助成しています。
- ③ 藤沢市では、NPO 法人地域魅力と協働で「子育てネットふじさわ」を運営しています。
- ④ 藤沢市では、子育てサークルの皆さんと連携して「子育てメッセ in ふじさわ」を毎年開催しています。
- ⑤ 藤沢市では、NPO法人と協働で「子育てネットふじさわ」を運営しています。



この「ふじさわ未来課題」に関連する事業

【まちづくり市民連携事業】

市内の企業では、次のような取り組みが行なわれています。（藤沢市商業振興の規定による地域貢献計画より）

- ① 学校、幼稚園等の集合場所提供
- ② 育児休暇制度の充実等

【戦略目標】

03 子どもを安心して産み育てられるまち

【成果指標】

- ① 子育て支援へのさまざまな取り組みへの満足度
- ② 市内の合計特殊出生率

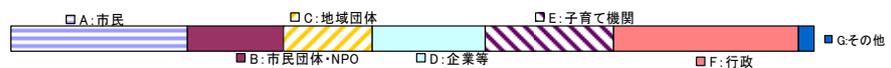
【現状値】 ①17% ②1.25人

【めざそう値】 3年後：①30% ②1.3人 6年後：①40% ②1.4人

【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:14% D:11% E:19% F:21% G:1%



②A:22% B:12% C:11% D:14% E:16% F:23% G:2%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策－9》 親子の健康増進の推進

＜成果の視点＞ 安心して妊娠、出産、子育てができること

〔主要な指標〕 市内の母子手帳の交付件数

《政策－10》 援助が必要な児童への支援の充実

＜成果の視点＞ 悩みや困ったことに対する支援が充実されていること

〔主要な指標〕 こども発達相談の年間相談件数

《政策－11》 すべての子育て家庭への支援の充実

＜成果の視点＞ 必要な人に子育ての人的支援がなされていること

〔主要な指標〕 地域子育て支援センターの年間延べ利用者数

《政策－12》 子どもを安心して育てられる環境の充実

＜成果の視点＞ 必要な人に子育ての環境に関する支援がなされていること

〔主要な指標〕 待機児童数（直近の藤沢市景気動向調査の全産業の業況判断を考慮）

戦略目標に関するまちづくり事業の状況

事業の区分	事業数
まちづくり市民連携事業	0 事業
まちづくり行政事業	22 事業 （うち 地域で考え、全市で実施する事業 0事業） （うち 地域と全市が連携して行う事業 3事業）

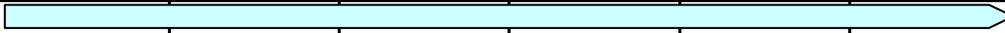
事業名	小児医療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-1	地域分権区分					
事業内容	<p>次世代を担う子どもの健康増進と子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、対象となる小児の通院・入院に係る医療費(保険診療の自己負担額)の助成を拡大します。</p> <p>1 0歳から小学校卒業までは、通院に係る医療費を助成(保護者の所得による制限なし)</p> <p>2 0歳から中学校卒業までは、入院に係る医療費(入院時標準負担額を除く)を助成(中学生のみ保護者の所得による制限あり)</p> <p>3 中学校卒業まで、通院に係る医療費助成を拡大することについての検討</p>					
活動指標	通院に係る医療費助成の対象					
目標値	現状値	小学校卒業前	3年後目標値	中学校卒業前	6年後目標値	中学校卒業前
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政が主体となり、小児医療費助成制度拡大に向けた準備・検討等事業実施を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	医療機関にかかる機会の多い子どもの医療費を助成することで、子どもたちが健やかに育ち、安心して子どもを産み育てることができる環境が整います。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	乳幼児健診等事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-2	地域分権区分					
事業内容	<p>妊婦の健康及び乳幼児の発育発達の確認を行うため、妊婦及び乳幼児に対する健康診査を実施します。また、疾病及び発達の状態、運動機能等の障がいや早期発見し、適切な保健指導を行います。</p> <p>1 妊婦健康診査の実施(14回の公費負担)</p> <p>2 乳幼児健康診査の実施(4か月児, 9~10か月児, 1歳6か月児, 2歳児(歯科), 3歳か月児)</p>					
活動指標	妊婦健診の受診率					
目標値	現状値	79%	3年後目標値	81%	6年後目標値	83%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	妊婦健診及び乳幼児健診に際しては、医師会、医療機関との連携により実施します。また、かかりつけ医には、乳幼児健診の受診勧奨を行うなどの協力が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	安全・安心な出産と妊婦の健康の確保が図られるとともに、乳幼児の発育・発達・育児の状況把握や病気の早期発見等により、乳幼児の健康の保持増進が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部こども健康課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	こんにちは赤ちゃん事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-3	地域分権区分					
事業内容	<p>生後4か月までの乳児がいる家庭を全戸訪問し、保健指導と育児情報の提供を行います。また、育児に困っている家庭について、継続した支援を行い、子どもの健やかな成長・発達を促すため、地域の多様な人材の活用を図るなど、支援体制の整備を行います。</p> <p>訪問終了後のフォロー事業を、保健センター等の公共施設だけでなく、地域の身近な場所で行い、保護者が安心して子育てに取り組めるような支援を行います。</p>					
活動指標	こんにちは赤ちゃん事業の訪問率					
目標値	現状値	97%	3年後目標値	98%	6年後目標値	99%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>地域に根ざした支援や育児情報の提供等について、地域の多様な人材の協力が期待されます。</p> <p>訪問終了後のフォロー事業としての相談事業等の実施場所として、民間施設等の提供について期待されます。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	<p>訪問事業及びフォロー事業としての各種相談・教室を行うことにより、母子の健康の確保、育児不安の軽減、育児の孤立化等の防止を図ることができます。</p>					
実施主体	藤沢市子ども青少年部子ども健康課					(連絡先) 0466-25-1111

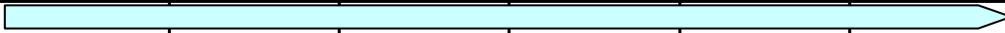
事業名	特定不妊治療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-4	地域分権区分					
事業内容	<p>子どもを持ちたいと願う夫婦に対し、特定不妊治療費(体外受精・顕微授精)を助成することにより、夫婦への経済的負担軽減を図り、少子化対策を推進します。</p> <p>1 特定不妊治療に要した費用のうち、県助成額(15万円)を控除した額について、1回の治療につき10万円まで、1年度当たり2回を限度に助成します。(所得制限付)</p> <p>2 市の助成部分について、所得制限を超えた夫婦についても、1回の助成を実施します。</p>					
活動指標	特定不妊治療助成を受けた者の妊娠率					
目標値	現状値	—	3年後目標値	10%	6年後目標値	20%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	<p>特定不妊治療は、健康保険対象外で高額の治療費がかかり、子どもを持ちたいと願う夫婦にとっては、精神的にも経済的にも負担が大きくなっているため、特定不妊治療費の助成を実施することにより、経済的負担の軽減が図られ、少子化対策の一助として効果が期待できます。</p>					
実施主体	藤沢市子ども青少年部子ども健康課					(連絡先) 0466-25-1111

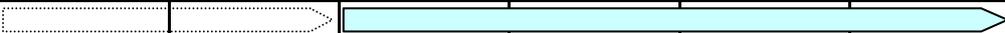
事業名	ひとり親家庭等支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-10-1	地域分権区分					
事業内容	母子家庭の母の経済的自立を促進するため、就職に有利となる資格取得に必要な支援を行います。ま、日常生活に支障が出ているひとり親家庭等に支援員を派遣するなどの家事・育児支援を充実させます。 1 自立支援教育訓練給付金の支給 2 高等技能訓練促進給付金の支給 3 ひとり親家庭の日常生活支援の実施					
活動指標	受講後の就労率					
目標値	現状値	63.6%	3年後目標値	67%	6年後目標値	70%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は給付金の支給等により、母子家庭の自立を側面から支援します。また、ひとり親家庭等への多様な支援ができるよう、NPO法人等との協働が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	母子家庭の自立促進とひとり親家庭の生活の安定とともに精神面での安定も図られます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部子育て支援課・子ども青少年相談課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	児童虐待防止対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-10-2	地域分権区分					
事業内容	子どもの人権を守り、家庭において安定した生活を営むことができるよう児童虐待の予防、早期発見及び発生後の適切な支援を行います。 1 「藤沢市要保護児童対策地域協議会」の構成機関による連携した支援活動の実施 2 子どもの養育についての支援が特に必要な家庭等への訪問支援の実施 3 子育て支援事業を活用した虐待予防の充実					
活動指標	個別ケースについての支援検討会議開催回数					
目標値	現状値	110回	3年後目標値	120回	6年後目標値	130回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	「藤沢市要保護児童対策地域協議会」の調整機関等の役割を行政が担い、協議会の各構成機関が専門性や役割を活かし、連携して児童虐待防止に向けて取り組みます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	児童虐待の予防とともに、早期発見及び迅速で適切な対応を行うことにより、子どもが家庭において心身ともに安定した生活を営むことができます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部子ども青少年相談課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	こども発達支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-10-3	地域分権区分					
事業内容	<p>障がい児や発達障がい児等がライフステージに応じた適切な支援が受けられるよう、保護者と関係機関が情報を共有するファイルを配布し活用を推進します。また、障がいの早期発見や早期支援を行うための事業を実施します。</p> <p>1 こども成長記録ノート・こどもサポートファイルの普及・活用の推進 2 巡回相談事業及び小集団療育事業の実施 3 保護者及び支援者向け研修講座の開催</p>					
活動指標	必要な支援に繋がり相談終了となった割合					
目標値	現状値	90%	3年後目標値	95%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	継続した支援ができるように行政が配布した情報共有ファイルを、保護者や教育・福祉等の支援機関が十分に活用することを期待します。また、相談支援事業については社会福祉法人が行政と連携しながら実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	巡回相談により保護者が子どもの障がいに気づき、発達の記録や情報を支援機関と共有することで、教育・福祉・保健等の連携した適切な支援を受けることができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部こども青少年相談課					(連絡先) 0466-25-1111

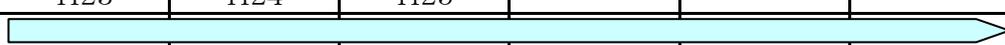
事業名	地域子育て支援センター事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-11-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域の中で安心して子育てができるように、子育てアドバイザーを配置し、子育てひろばの開設や子育て支援講座など、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として、地域子育て支援センターの整備・運営を行います。</p> <p>1 湘南C-X内に3カ所目となる子育て支援センターを開設 2 中部方面に暫定的な4カ所目の子育て支援センターを整備 3 善行地区まちづくり実施計画と合わせ、4カ所目の子育て支援センターを再整備 4 基幹保育所の改築に合わせ、狭隘な藤沢・湘南台子育て支援センターの再整備</p>					
活動指標	子育て支援センターの施設数					
目標値	現状値	2箇所	3年後目標値	4箇所	6年後目標値	4箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市が子育て支援センターの増設・運営を行い、市民団体や子育てボランティアには、子育て支援の協力が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	検討・実施	→	→	→	→	実施
事業の成果	地域における子育て支援事業に関する情報の提供・子育て相談・交流など、子育て家庭への支援の充実が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課					(連絡先) 0466-25-1111

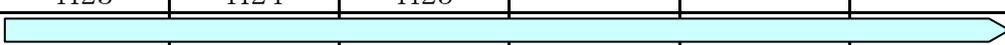
事業名	市民との協働による子育て支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-11-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域の中で安心して子育てができるよう、市民との協働・連携により、親子の交流促進や育児相談などの子育て支援事業を充実していきます。</p> <p>1 子育てサポータークラブ事業 2 藤沢版つどいの広場事業 3 子育てふれあいコーナー あいあい事業 4 子育て応援メッセinふじさわ 5 地域まちづくり実施計画の子育て支援事業への支援</p>					
活動指標	活動場所数					
目標値	現状値	30箇所	3年後目標値	40箇所	6年後目標値	43箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体や市民ボランティアが、地域において積極的に子育て支援事業に参画されることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	検討・実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域の人たちとのふれあいの中で、子育てに関する不安の軽減と地域での子育て支援の強化が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	庁内託児所設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-1	地域分権区分					
事業内容	<p>2005年(平成17年)に策定された「すこやか子育て支援プラン(事業主行動計画)」では、職員の執務環境の整備のため、庁内託児施設の設置が検討項目として位置付けられています。庁内託児所は、安心して子育てができ、働きやすい職場環境の整備につながり、円滑な業務執行や優秀な人材の確保がはかられるとともに、待機児童解消の一助になり、また、来庁者向けの一時預かり施設として期待できることから、新庁舎整備計画に合わせて設置を行います。新庁舎が完成するまでの間は、現庁舎敷地内を基本とし、仮設託児所の設置を行います。</p>					
活動指標	育児休業復職期間の短縮					
目標値	現状値	511日	3年後目標値	450日	6年後目標値	400日
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民病院の院内託児所と同様に運営主体は、民間企業で実施を予定しています。行政は、開設までは利用時間等の細部の仕様作成を行い、開設後は希望者の将来見込みや単年度の委託契約事務等を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
	検討	計画	実施	→	→	→
(地域)						
事業の成果	子どもを安心して育てる環境が充実することで、育児休業期間の短縮や優秀な人材の確保が期待され、円滑な業務執行による市民サービスの向上が図られるとともに、待機児童解消の一助となります。また、来庁者向け一時預かりの実施により来庁者の利便性が向上します。					
実施主体	藤沢市総務部職員課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	幼児二人同乗用自転車購入助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-2	地域分権区分					
事業内容	<p>子育て中の家庭の経済的負担の軽減、及び子育てに自転車を利用している親子の交通安全の確保を目的として、幼児二人同乗用自転車を購入する際に、購入費の割引を行う販売店に対し割引額を助成します。また、実施にあたっては、事業の拡充に向けて、さまざまな手法を検討していきます。</p> <p>1 割引の対象 藤沢市に居住する1歳～未就学児までの幼児を2人以上養育している世帯</p> <p>2 割引額の助成 店頭販売価格の1/2の額で最大40,000円を助成</p>					
活動指標	幼児二人同乗用自転車補助台数					
目標値	現状値	0台	3年後目標値	300台	6年後目標値	600台
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	子育て中の家庭への支援に対し、市内自転車販売店の協力が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	子どもが安心して育てられる環境の充実とあわせ、市内自転車販売店の活性化が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ショートステイ・トワイライトステイ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-3	地域分権区分					
事業内容	<p>子育て中の保護者の出張・病気・出産などの理由により、家庭で子どもの養育が困難になった場合に、実施施設において短期間の子どもの養育・保護を行います。</p> <p>1 ショートステイ事業 宿泊を伴う短期の預かり</p> <p>2 トワイライトステイ事業 生活指導や夕食の提供を行う夕方から夜間の預かり</p>					
活動指標	施設数					
目標値	現状値	0施設	3年後目標値	1施設	6年後目標値	1施設
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	社会福祉法人等との連携により実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	実施	→	検討・実施	実施	→
事業の成果	子育て中の保護者の精神的負担が軽減され、子育て支援の充実が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ファミリー・サポート・センター事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-4	地域分権区分					
事業内容	<p>安心して子育てができるよう、育児の援助を受けたい「おねがい会員」と、育児の援助ができる「まかせて会員」からなる有償ボランティアの会員組織の運営拠点となるファミリー・サポート・センターの事業を充実させます。</p> <p>1 おねがい会員 0歳児から小学校6年生までの子育て中の保護者が対象 2 まかせて会員 所定の研修を受講した方 援助内容 幼稚園・保育園等の送迎や預かり等</p>					
活動指標	まかせて会員数					
目標値	現状値	735人	3年後目標値	860人	6年後目標値	1,020人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域の市民同士がお互いに助け合いながら、子育て家庭を応援するために、より多くのボランティアの協力が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	検討・実施	実施	→
事業の成果	子育てに関する不安の軽減と地域での子育て支援の強化が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	地域ぐるみ子育て応援団事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-5	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の中で安心して子育てができるよう、協賛店舗による商品割引や優待サービスなど、子育て中の家庭に向けた様々なサービスの提供を促進します。</p> <p>(対象) 小学校6年生以下の子ども・妊娠中の方がいる世帯</p>					
活動指標	利用登録者数					
目標値	現状値	7,800人	3年後目標値	10,000人	6年後目標値	15,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域での企業、店舗等からのより多くの協賛が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域ぐるみで子育て中の家庭を応援する社会的気運が醸成されます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	特別保育推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-6	地域分権区分					
事業内容	<p>多様な保育ニーズに対応するために、法人立保育所を中心とした特別保育(夜間保育・休日保育・病後児保育・一時預かり)の充実を図ります。</p> <p>1 夜間保育事業:保護者の就労時間の長時間化などへの対応 2 休日保育事業:日曜・祝日の保護者の勤務などへの対応 3 病後児保育事業:病気回復期にあり集団保育が困難な児童への対応 4 一時預かり事業:一時的に家庭での保育が困難な児童への対応</p>					
活動指標	特別保育実施数					
目標値	現状値	15	3年後目標値	21	6年後目標値	22
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	法人立保育所は特別保育(夜間保育・休日保育・病後児保育・一時預かり)の実施など、今後も保育行政の重要な要素を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	多様な保育ニーズに対応することにより、保護者の就労支援及び子育て支援の充実が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	待機児童解消対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-7	地域分権区分					
事業内容	<p>待機児童の解消および安全で良好な保育環境を確保するために、法人立保育所における既存施設の増改築や新規施設の整備を進め、保育所の定員拡大を図ります。</p> <p>また、運営費・賃借料の助成を行うことにより、良好な保育環境の確保と施設運営の安定化を図ります。</p> <p>1 保育所の新設による定員拡大 2 既存保育所の改修による定員拡大 3 分園の新設による定員拡大</p>					
活動指標	法人立保育所定員数					
目標値	現状値	2,305名	3年後目標値	2,842名	6年後目標値	3,089名
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	今後の保育所の新設等整備については、社会福祉法人等が、行政と連携しつつ国・県の補助制度を活用しながら担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	法人立保育所の施設整備に対して支援することにより、待機児童解消へ向けた定員拡大が図られ、子育て環境が整備されます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	認可外保育所利用者支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-8	地域分権区分					
事業内容	認可保育所の入所要件を満たしているにもかかわらず3ヶ月以上入所できず、認可外保育施設を利用している児童の保護者に対して保育料の一部を助成します。					
活動指標	補助対象児童数					
目標値	現状値	306人	3年後目標値	150人	6年後目標値	100人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	保育料の一部を助成することにより、市が保護者の経済的負担軽減を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	認可保育所に比較して高額な保育料に対する保護者の経済的負担の軽減を図ることができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	幼稚園等就園奨励費補助事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-9	地域分権区分					
事業内容	地域における子育ての支援及び保護者の経済的負担の軽減を図るために、私立幼稚園等の設置者が就園している園児の保育料を減免するよう、保護者の所得状況に応じて当該設置者に対して補助を行います。					
活動指標	4・5歳児の幼稚園等就園率					
目標値	現状値	74%	3年後目標値	74%	6年後目標値	74%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	私立幼稚園等が保育料を軽減することで保護者の経済的負担の軽減を図ることができます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	保護者の経済的負担を軽減することで幼稚園等の就園を奨励し、幼児教育の推進を図ることができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	幼稚園等預かり保育推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-10	地域分権区分					
事業内容	地域における子育ての支援及び保育サービスの充実を図るため、専任職員を置いて在園児の預かり保育(延長保育)を実施する私立幼稚園に対して助成を行います。					
活動指標	補助対象実施園					
目標値	現状値	19園	3年後目標値	36園	6年後目標値	36園
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	多くの私立幼稚園が在園児の預かり保育(延長保育)を実施していくことを期待します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	保育料の軽減につながる助成を行うことで、幼稚園在園児の預かり保育が推進されることにより、短時間就労をする保護者の支援につながるとともに、幼児教育の振興を図ることができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	市立保育所整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-11	地域分権区分					
事業内容	将来を担う子どもたちに安全で良好な保育環境を提供するため、老朽化した市立保育所の建て替え等を実施していきます。 1 公民連携を基本とし、保育所整備計画に基づく整備・運営 2 園庭の芝生化					
活動指標	施設整備を行った施設数(2011年度(平成23年度)～)					
目標値	現状値	0園	3年後目標値	1園	6年後目標値	2園
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市立保育所の建て替え等にあたっては、民間による資金やノウハウの活用が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討・実施	→	→	→	→	→
事業の成果	基幹保育所としての市立保育所を整備することにより、地域における子育て支援の充実を図ることができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	家庭的保育等推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-12	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域における子育ての支援を図るとともに、待機児童を解消するために、市民や地域、事業者の力を活かした多様な保育形態の導入を図ります。</p> <p>1 市が認定した家庭的保育者が自宅等で行う家庭的保育事業の実施 2 空き店舗等地域の資源を有効利用した保育事業の導入 3 地域が人材・資源を活かして実施する一時的に児童を預かる事業に対する支援</p>					
活動指標	保育対象児童数					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	30人	6年後目標値	45人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域における保育を、潜在化している保育士や地域の人材が担っていくことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
	検討	→	検討・実施	→	→	→
事業の成果	地域の人材を活かし、待機児童の解消を図ることができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	「子ども・子育て新システム」対応準備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-13	地域分権区分					
事業内容	<p>国が次世代育成のための包括・一元的な新たな基本制度として、2013年度(平成25年度)施行に向けて検討を進めている「子ども・子育て新システム」に対応するため、藤沢らしい子ども・子育ての新たな「システム」(制度、財政、体制、事業の在り方など)の検討を進め、構築をしていきます。</p> <p>あわせて、「藤沢市次世代育成支援行動計画」をはじめとする関係計画等の見直し、改定等を行います。</p>					
活動指標	制度・計画・サービスの再構築進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体、社会福祉法人、学校法人、NPO法人等との情報交換や連携を図りながら、新たな「システム」の検討、構築を進めていきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討・実施	→				
事業の成果	国の基本制度の変更を踏まえて、子ども・子育てを社会全体で支援する新たな「システム」を構築することが出来ます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課			(連絡先) 0466-25-1111		

ふじさわ未来課題

14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること

～まちづくり情報～

- ① 市内 13 地区には、青少年育成協力会があり、青少年の健全育成を目的とした様々な活動を実施しています。
- ② 市内各地区では、児童・生徒の「すこやかな成長」のために、市内全域に中学校区を基本とした15の地域協力者会議を開催しています。
- ③ 市内にある慶應義塾大学、日本大学、湘南工科大学、多摩大学と藤沢市は、2009年（平成21年）に包括的な連携に関する協定を締結し、その中で、人材育成や地域振興において連携していくことを相互に確認しています。
- ④ 藤沢市では、財団法人藤沢市みらい創造財団が、様々な青少年事業を展開しています。



この「ふじさわ未来課題」に関連する事業

【まちづくり市民連携事業】

市内の企業では、社会体験学習・社会体験事業への協力などが行なわれています。（藤沢市商業振興の規定による地域貢献計画より）

また、野外活動、奉仕活動等の活動を通じた自立心や協調性を身に付けた健全な少年・少女の育成を目的としたボーイスカウト、ガールスカウト等の活動がなされています。

【戦略目標】

04 生きる力を育む学校教育と未来を担う青少年を育成するまち

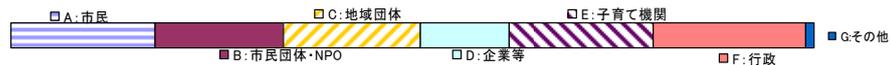
【成果指標】

- ① 地域の団体が子育てに関わっていると感じる割合
- ② 個性豊かな児童生徒の育成や開かれた学校づくりへの満足度

【現状値】 ①28% ②13%

【めざそう値】 3年後：①35% ②20% 6年後：①40% ②30%

【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:17% D:11% E:18% F:19% G:1%



②A:18% B:14% C:16% D:10% E:21% F:20% G:1%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策－13》 青少年の豊かな心を育む環境の整備

＜成果の視点＞ 青少年の健全な育成を支援する環境があること

〔主要な指標〕 青少年会館利用率

《政策－14》 児童生徒の健やかな成長を地域で支援する活動の推進

＜成果の視点＞ 地域ぐるみで児童生徒の成長が支援されていること

〔主要な指標〕 児童クラブ入所率

《政策－15》 生きる力を育む学校教育の推進

＜成果の視点＞ 小・中・特別支援学校に在籍する児童生徒に対し、生きる力を育む学校教育が進められていること

〔主要な指標〕 不登校の状況

《政策－16》 誰でも楽しく学べる学校教育環境の充実

＜成果の視点＞ 安全で楽しい学校教育環境が充実していること

〔主要な指標〕 学校給食の残食率

戦略目標に関するまちづくり事業の状況

事業の区分	事業数
まちづくり市民連携事業	7 事業
まちづくり行政事業	18 事業 (うち 地域で考え、全市で実施する事業 0事業) (うち 地域と全市が連携して行う事業 3事業)

事業名	こども知遊育プラザ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-13-1	地域分権区分					
事業内容	<p>「こども“知・遊・育プラザ”」を湘南C-X内(仮称)アーバンライフサポートプラザの3つのコア機能の1つとして設置する。</p> <p>このプラザは、こどもの職業・社会体験をテーマにし、教育と遊びをあわせたこども達の創造あふれる活動を支援する“知・遊・育”の体験学習拠点として、将来の藤沢を担うこどもたちに、生きる目標や働く喜び、地域コミュニティの大切さを見つけ出し、「社会で主体的に生きていく力」を身につける施設として、可能な限り民の力と知恵と資金を導入しながら施策を実施します。</p>					
活動指標	こども知遊育プラザの整備率					
目標値	現状値	10%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	こども知遊育プラザのテナントとして民間事業者、NPO等の入居を進めることにより、民間資金、活力との相乗効果や行政経費の効率化が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	----->			----->		
	検討・計画	→	実施	→	→	→
(地域)						
事業の成果	公民連携の先導的藤沢モデルとして、青少年の豊かな心を育む環境の整備を図ることにより、将来の藤沢を担うこどもたちが、生きる目標や働く喜び、地域コミュニティの大切さを見つけ出し、社会で主体的に生きていく力が身につくことをめざします。					
実施主体	藤沢市経営企画部経営企画課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	子ども・若者育成支援推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-13-2	地域分権区分					
事業内容	<p>児童虐待、いじめ、有害情報の氾濫など子ども・若者をめぐる環境が悪化するとともに、ニート・ひきこもり・発達障がい等の子ども・若者の抱える問題が深刻化している状況を受け、すべての子ども・若者の育成支援施策を総合的に推進するため、支援の枠組みづくりを進めます。</p> <p>1 子ども・若者計画の策定(関係する計画の見直しと改定)</p> <p>2 子ども・若者育成支援地域協議会の設置と関係機関等とのネットワークの整備</p>					
活動指標	支援の枠組みづくり進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	子ども・若者育成支援にあたっては、目標実現のために、青少年自身、家庭、地域、関係団体、学校、企業、行政がそれぞれの立場で連携協力していくことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	----->			----->		
	検討	→	計画	実施	→	→
(地域)						
事業の成果	すべての子ども・若者育成支援に関する教育、福祉、雇用等関連分野の施策を総合的に推進し、社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者に対しても総合的な支援が図られます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部子育て支援課・青少年課・こども青少			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	青少年会館整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-13-3	地域分権区分					
事業内容	<p>青少年の居場所・活動拠点・情報発信地となる青少年会館(藤沢・辻堂)の整備を行います。藤沢青少年会館については、市庁舎・市民会館などの公共施設の建て替えに合わせ、整備手法を検討して実施します。辻堂青少年会館については、まちづくり地域事業の計画検討に合わせ、他公共施設との複合化や既存施設の有効活用など、さまざまな手法を検討します。</p>					
活動指標	青少年会館の改築					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	0件	6年後目標値	0件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>青少年の声を十分に反映させるとともに、建設検討委員会や運営委員会など地域で組織された団体の事業への参画が期待されます。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	→	→	計画	実施	
事業の成果	<p>青少年のニーズに対応できる施設を整備することにより、スポーツ・レクリエーション活動、文化活動、ボランティア活動などに参加する機会が増え、様々な人との交流、活動体験などを通じ、青少年の健全育成が図られます。</p>					
実施主体	藤沢市こども青少年部青少年課 (連絡先)					

事業名	「神戸・広島 子供たちの旅」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-13-4	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の町づくりに、青少年の参加が必要不可欠であるという認識にたち、阪神大震災の災害が地域に起きることの想定も含め、具体的に町の防災・復興のために活動できる青少年、及び、平和を愛し地域活動の中から平和的な社会作りに参加できる青少年の育成とそのネットワークづくりを行います。</p> <p>主に藤沢市に在住する子供(小学校4年生以上)たちを中心に、約30名で神戸・広島を訪問します。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>「神戸 広島 子供たちの旅 実行委員会」が亀井野小学校親亀会(親父の会)提携をとり立ち上げ、藤沢市みらい創造財団が共催支援を行っています。過去の参加者を中心に高校生・中学生4名程度に子供達のアシストをするボランティアとしての参加が期待されます。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	<p>この事業が若者中心に運営され、大人はその促進役となり継続していくことにより、「明日の藤沢を担う『藤沢のこどもたち』を育む環境」の実現に寄与します。</p>					
実施主体	神戸・広島 子供たちの旅 実行委員会 (連絡先) 0466-82-0290					

事業名	「シニア世代の教育ボランティア」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-13-5	地域分権区分					
事業内容	元気なシニアを学校教育やボランティア活動への参加を促し、「藤沢のこどもたち」を育む環境づくりを進めます。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域の学校の「学校コーディネータ」と協働に必要な人材を教育及び提供をします。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域経営会議との連携と学校コーディネータとの協働により会員の増加させることにより、「明日の藤沢を担う『藤沢のこどもたち』を育む環境」づくりに寄与します。					
実施主体	ふじさわこどもクラブ			(連絡先) 0466-82-7012		

事業名	ボーイスカウト運動を通じた「よき社会人づくり」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-13-6	地域分権区分					
事業内容	～幼稚園から大学までの青少年を対象として一貫したプログラム(ボーイスカウト運動)を通じた「よき社会人づくり」事業～ 世界的及び日本国内での統一されたカリキュラムにより年齢に即応したプログラムにより体験教育を中心によき社会人づくりを展開します。また、年齢別に5つのグループにわけてその年齢別の年間テーマに基づく年間プログラムにより定期的に活動を展開します。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	成人有志によりリーダーとして青少年の活動(ボランティア活動)を支援します。ボーイスカウト日本連盟・神奈川連盟及び湘南地区の組織のもと、各地域別に団を構成します。一方行政、及び地域社会と連携あるいは協働を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	ここ10年間加盟者(入団者)の減少傾向のため、新入団者の確保を実現します。それぞれの団(地域別)及び団内の年齢別グループ(隊)活動を青少年に魅力あるプログラム(活動)によりメンバーの倍増を進めたいです。					
実施主体	藤沢市ボーイスカウト連絡会			(連絡先)		

事業名	「ふじさわこどもまちづくり会議」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-13-7	地域分権区分					
事業内容	ふじさわこどもまちづくり会議は、毎年1回秋の2日間、市内で行われ、スタッフは、コアの社会人15人程度に、開催地区の市民ボランティアと学生2数名からなり、参加対象者は、市内在住の小学生30名です。1日目にこどもたちがスタッフとともに開催地区を散策して「現在」を知り、地域を熟知する方にそのまちの歴史について講義頂いたり、資料を通じて「過去」を学びます。その上で、こどもたちが自分のお父さん、お母さんの年齢になった時、そのまちがどんなまちに変わっていたら良いか会議して一つの結論を決定します。その決定に従った「未来」のまちを、1日目後半から2日目に掛けて都市計画模型を制作します。まずは湘南地域で、そして全国に発信し他地域との協働連携を行うことをめざしています。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市内では、開催地域の学校および地域の大学を中心とした学生スタッフとの連携が必須です。また、参加小学生OBをジュニアボランティアとして育てていくことも重要な課題です。併せて学校単位での事業展開も期待しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	この活動は、しっかりと物事を判断できる「大人」を育て、その大人達によって国を、世界を創っていってもらうことに寄与します。					
実施主体	ふじさわこどもまちづくり会議実行委員会			(連絡先) 0466-28-7255		

事業名	学校支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-14-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>児童・生徒及び教職員をとりまく教育環境の向上のため次の学校支援事業を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校支援コーディネーター制度の推進:地域のボランティアの力をより生かすため、学校と地域を結ぶ役割を果たす支援制度の推進 2 いじめ防止プログラムの推進:いじめや暴力の防止、自尊感情を持って生きることについての大切さを学ぶ、プログラムの推進 3 中学校学習支援事業:基礎的・基本的な学力の定着を図るため、「地域力」「市民力」を活用した補習指導の実施 					
活動指標	学校支援コーディネーターの配置校(累計値)					
目標値	現状値	4校	3年後目標値	18校	6年後目標値	33校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、コーディネーターの研修、報酬部分で役割を担うとともに、地域の市民力、教育力と協働して実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校ボランティア活動が活発になり、より開かれた学校づくりと信頼される学校運営が推進されます。 2 いじめをなくそうとする環境づくりが進み、豊かな心を育む教育が推進されます。 3 基礎学力の習得、学習意欲の向上につながり、確かな学力の育成が図られます。 					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育政策推進課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	放課後子どもプラン推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-14-2	地域分権区分					
事業内容	<p>国の放課後子どもプランに基づき、放課後に子どもたちが安心して活動できる場を確保し、児童の健全育成を図ります。</p> <p>放課後児童健全育成事業(児童クラブ)については、保護者が就労等の理由により放課後不在となる家庭の児童を対象に、遊び場・生活の場を提供する事業を推進します。</p> <p>また、放課後子ども教室推進事業については、小学校の余裕教室等を活用し、小学校区の子供を対象に安全・安心な遊び場を提供するものですが、地域の方々の参画を得て実施する小学校区を拡大します。</p>					
活動指標	児童クラブ入所児童数					
目標値	現状値	2,318人	3年後目標値	2,673人	6年後目標値	2,948人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	放課後子どもプラン推進事業については、財団法人や市民団体等と連携して実施しており、今後はNPOとの連携が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	放課後児童に居場所・遊び場を提供し、異年齢交流や社会性、自主性、創造性を育む機会を提供します。また保護者の就労支援、子育て支援に寄与します。					
実施主体	藤沢市こども青少年部青少年課					(連絡先)

事業名	思春期青少年の居場所づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-14-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>公民館・児童館など既存施設を活用し、市民ボランティアの参画を得て、思春期青少年のための居場所づくりを各地区で行います。</p> <p>1 青少年見守りボランティア養成講座の実施 2 居場所の開設</p>					
活動指標	居場所の開設					
目標値	現状値	0箇所	3年後目標値	3箇所	6年後目標値	6箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	事業の運営については、各地域の青少年育成団体や市民ボランティアが中心となるため、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	青少年同士また地域の大人との関わりによって、青少年の社会性、協調性、自主性などが育まれます。また、地域住民によるボランティアや様々な地域団体が関わることにより、青少年が地域社会の中で健全に育成される環境づくりが図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部青少年課					(連絡先)

事業名	海洋体験学習支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-4	地域分権区分					
事業内容	海上体験クルーズの実施-児童生徒を対象に体験学習の時間に海域、海、気象操船、自然、スポーツを体験する機会をつくります。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	①市内小中学校との協働/小中学校の活動の中に位置付け、希望者の募集し、参加してもらいます。②事業実施支援者の決定/助成団体から、事業費の助成を受けます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	青少年の健全育成の支援と環境づくりの進展に寄与します。青少年のセーリング実施校での好成績と参加者の増加に寄与します。					
実施主体	NPO湘南港マリンセンター			(連絡先) 0466-35-8576		

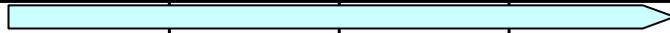
事業名	地域の学力格差是正と学力向上を目的とした教育支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14	地域分権区分					
事業内容	営利を目的としない学習会を開き、誰もが参加できる学びの場を提供します。大学生が講師となり生徒の学習を支援します。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市在住の大学生は、講師として子どもの教育支援を行います。また、藤沢市民活動推進センターは、教育支援を実施するための場所を提供してもらっています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	1年後は、活動場所を藤沢市内の全域に広げていき、3年後は、不登校児の教育支援から放課後の学童保育まで幅広い教育支援を行います。それにより、「地域づくりの未来の担い手が育つまち」の実現に寄与します。					
実施主体	STEPUP学習塾			(連絡先)		

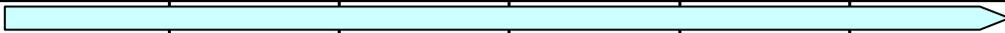
事業名	特別支援教育整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-1	地域分権区分					
事業内容	<p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒への教育の充実や適切な支援など、本市の特別支援教育を推進するため、教育環境の整備を行います。</p> <p>1 医療的ケアを必要とする児童生徒に対する、看護介助員制度の実施 2 特別支援学級設置計画に基づき、特別支援学級の未設置校における開設準備 3 通常級在籍の支援を必要とする児童に対する通級指導教室の新設準備</p>					
活動指標	特別支援学級設置校					
目標値	現状値	小15校・中10校	3年後目標値	小18校・中11校	6年後目標値	小19校・中12校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、普通教室の改修工事、備品・消耗品の購入整備に係る予算について役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	拡充実施	→	→	→	→	→
事業の成果	各小中学校における特別支援教育がより充実するとともに、特別支援学級、通級指導教室を計画的に整備することにより、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援を受けることができます。また、医療的ケアを必要とする児童生徒が、安全で安心な学校生活を送ることができ、保護者の負担も軽減されます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	学校給食をとおしての食育推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-2	地域分権区分					
事業内容	<p>学校給食において用いられているアルミ食器は献立によっては熱を持ち、手で持つことが難しく正しい食事マナーで給食を食べることに支障があるため、食器の改善を行うことで給食をとおした食育の更なる充実を図ります。また、「湘南ふじさわ産」の利用量・利用品目の拡大を図り、生産者との交流をとおし「食」と「農・漁」への理解を深めていきます。このことにより、生産者の苦勞、食への感謝・大切さを給食をとおした食育を進めます。</p> <p>また、年々増加する食物アレルギーを持つ児童に対しては、「藤沢市学校給食における食物アレルギーの対応について」のマニュアルに基づき、市内小学校で共通の対応を図ります。</p>					
活動指標	食器改善実施校					
目標値	現状値	26校	3年後目標値	36校	6年後目標値	36校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校給食における教育施設設備の整備としての役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	学校給食は成長期にある児童の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた食事を提供し、食材についても地場物を多く活用することにより、食への感謝の心を養い、また、健康の保持増進、体位の向上を図るとともに、学校における食育がさらに推進されます。食物アレルギー児への対応について、市内小学校で共通の対応ができるようになります。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育総務課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	中学校給食の実施研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-3	地域分権区分					
事業内容	<p>身体の成長の著しい中学生期に、栄養バランスの良い食事を摂ることは大切なことです。しかし、家庭環境の多様化などにより弁当を持参させることが保護者の負担となっていると考えられます。中学校給食の先進市における実施方法の長所・短所また費用対効果などの研究を進める中で、中学校給食の実施の是非を検討していきます。</p>					
活動指標	中学校給食実施の是非の検討					
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校給食における教育施設設備の整備としての役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果	中学校給食実施の是非に関する検討を行うことにより、現状での中学校における諸課題を再認識することができます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育総務課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	就学援助拡充検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-4	地域分権区分					
事業内容	<p>経済的な理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、保護者の経済的負担の軽減、義務教育の円滑な推進を図るため、就学援助の拡充について検討をすすめます。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、支援を必要とする児童生徒に対し、教育の機会均等の役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果	就学援助を拡充することにより、保護者の経済的負担の軽減、経済的な理由による未就学の解消、義務教育の円滑な推進が図られます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部学務保健課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名		教育情報機器整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-2-14-04-15-5	地域分権区分						
事業内容	<p>学校における情報モラル教育やパソコン技能の習得が求められることに伴い、教育情報環境及び機器の整備を図るとともに、児童の学習の多くの場面において教育情報機器を活用した学習の充実を図ります。</p> <p>1 小学校校内LAN整備工事 2 パソコン教室照度改善</p>						
活動指標	①小学校校内LAN整備工事施工校数 ②パソコン教室照度改善修繕校数						
目標値	現状値	①②0校	3年後目標値	①25校②14校	6年後目標値	①36校②14校	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市は、教育情報機器整備の一環である、小学校校内LAN整備工事とパソコン教室照度改善修繕に係る予算について役割を担います。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(市域全体)	H23	H24	H25				
							
(地域)	整備・利活用	→	→	→	→	→	
事業の成果	児童が、各教科における学習理解を深めることができるとともに、教育情報機器の活用により、学習に対する意欲を向上させ、教科に対する理解を深めることができます。						
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課					(連絡先) 0466-25-1111	

事業名		学校図書館管理運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-2-14-04-15-6	地域分権区分						
事業内容	<p>藤沢市立小・中学校の学校図書館に「学校図書館専門員」を配置し、各小中学校の学校図書館整備及び図書館業務の円滑な運営を支援することにより、児童生徒と学校図書館、図書ボランティア、公立図書館をつなぎ、学校図書館の活性化を図り、利用しやすい環境を整えます。また、読書を通じて児童生徒の心を育み、「考える力」と「感性」を育みます。</p>						
活動指標	学校図書館専門員配置校数						
目標値	現状値	7校	3年後目標値	54校	6年後目標値	54校	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市は、学校図書館専門員の募集・選考・配置及び学校との連絡調整と連絡会等の開催について役割を担います。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(市域全体)	H23	H24	H25				
							
(地域)	拡充実施	→	→	→	→	→	
事業の成果	学校図書館に、図書館業務を専門に行う人を配置することにより、図書館と児童生徒をつなぐ役割を果たし、図書館の活性化が図られます。更に、児童生徒が学校図書館を学びの場として活用するようになり、図書への興味をかきたたせるとともに、考える力と感性を豊かにし、学習意欲の向上が図られます。						
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課					(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	学校教育相談センター関係事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-7	地域分権区分					
事業内容	各小中学校にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒及び担任・保護者に相談支援を行うほか、学校教育相談センターにおいて、電話・来所による教育・就学相談と相談支援教室での不登校児童生徒に対する支援を行います。 1 スクールカウンセラーによる全小中学校への派遣相談 2 次年度就学予定児童に対する就学及び就学後の教育的支援に関する相談 3 相談支援教室での不登校児童生徒に対する集団適応指導及び保護者相談 4 スクールカウンセラー、教職員対象の研修実施 5 スクールソーシャルワーカーによる学校、地域と連携した本人・家庭環境への支援					
活動指標	スクールソーシャルワーカーの活動時間数(週)					
目標値	現状値	8時間	3年後目標値	32時間	6年後目標値	56時間
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、支援を必要とする児童生徒に対し、生きる力を育むための環境整備の役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	スクールカウンセラーによる早期の相談対応で、生活改善が図られるとともに、就学前の相談内容を保護者、学校と共有することにより、スムーズな学校生活のスタートにつなげます。また、学校復帰や卒業後の自立にむけた支援、学校だけでは解決の難しいケースへのカウンセリングと様々な関係機関との連携による支援を実施し、生きる力を育みます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ふじさわティーチャーズカレッジ「学びあい」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-8	地域分権区分					
事業内容	今後の藤沢市の教育を担う人材を育成するため、藤沢市立小・中学校の教員を希望する者に対し、土曜日を基本に年間20回程度の研修を実施し、教員としての心構えや教員に必要な知識、技能の習得を図ります。					
活動指標	優秀な教師の確保(県教員採用試験合格者累積値)					
目標値	現状値	34名	3年後目標値	112名	6年後目標値	190名
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、教育力の向上を図るため、知識、意欲、責任のある人材の育成を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	事前に実践的な知識や技能を習得することにより、教員としての資質と技量を高め、今後の藤沢市の教育を担う人材の育成と確保につながります。また、藤沢の教師をめざしている学生等の意欲、意識の向上につながり、専門家としての責任とプライドをもった教員の育成が図られます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育政策推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	中高生が企画・構成、演出するインターネットライブ配信事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-15-9	地域分権区分					
事業内容	インターネットの発達により膨大な量の情報が垂れ流されています。それを扱う青少年たちは何が必要で何が危険な事なのかを知る力が弱く、また人との接し方や自らの考えや思いを発信していく能力も乏しいです。子どもたち自身がメディアに対してのリテラシーを身につけ、人との関わり方や社会のことを知る必要があります。そのために映像を社会とコミットする手段やツールと考え、メディアを配信する場と映像制作する場を提供し、青少年が自己をみつめ、考え、発信していく力を身につけさせ、それがキャリア教育となっていくためにこの事業を行います。ustreamシステムを使い地域の政治家、事業者、商店街の人、アーティストなど多様な人を取材し青少年自身が、企画、構成、配信までを行うライブ番組を配信します。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢清流高校の生徒、湘南台中学校からの映像提供、みらい創造財団との連携(こどもが制作した映像の提供)、村岡中学校の学生、善行中学校映像制作グループ、湘南ユースキネマ堂などあげられます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	参加した子どもたちが地域、政治に関心をもち、市民、行政に対して、子供の考えを届ける映像配信により、メディアリテラシーの習得、キャリア教育の1つになります。メディアを理解し、情報を咀嚼し、社会を知ったり、人と共同することや人へのやさしさを知ることが出来ます。					
実施主体	湘南ユースキネマ堂					(連絡先) 0466-62-2288

事業名	学校給食単独校化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-1	地域分権区分					
事業内容	「温かく顔が見られる給食」により、衛生管理における施設設備の一層の強化と食育を推進し、食物と食事、栄養の大切さを学ぶことを目的として、学校給食調理場の単独校化を推進します。 滝の沢小学校、駒寄小学校の学校給食単独調理校化を進めます。					
活動指標	学校給食単独校化推進事業					
目標値	現状値	34校	3年後目標値	36校	6年後目標値	36校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校給食における教育施設設備の整備としての役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	設計	施工	単独校化	→	→	→
事業の成果	単独調理場方式の学校給食の提供がなされることによって、児童生徒の身近な場所で給食が調理され、温かい給食が提供されることから、食に関する意識や関心を高め、食育の一層の推進に寄与します。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育総務課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	学校防犯事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-3	地域分権区分					
事業内容	藤沢市立小・中・特別支援学校児童生徒の登下校時の安全確保、及び授業中の学校内の安全確保と防犯を図るための検討を進めます。 1 藤沢市立小・特別支援学校全校に、学校安全協力員を各1名配置 2 地域安全マップの推進 3 藤沢市立小・中・特別支援学校の正門から玄関までの導線表示等の設置					
活動指標	学校安全協力員が配置された小・特別支援学校数					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校安全にかかる整備としての役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	児童生徒の安全確保が実施され、安心・安全な環境での学習活動を行うことができます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課・学校施設課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	学校施設環境整備事業(小・中・養)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-4	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	省エネルギー化や低炭素化といった時代に対応した学校施設を目指し、2010年度(平成22年度)全校に太陽光発電の設置を行い、さらに環境に配慮した学校施設となるには、老朽化した施設の改修工事を計画的に進めることが必要となります。そのため、学校の教育環境の向上を目的として、各種環境整備工事を実施します。 1 小・中・特別支援学校トイレ改修整備事業 2 小・中・特別支援学校空調設備整備事業 3 小・中・特別支援学校管理諸室等空調設備整備事業 4 小・中・特別支援学校外壁舗装塗装および屋上防水補修事業 など					
活動指標	空調設備を設置する学校数					
目標値	現状値	11校	3年後目標値	41校	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、義務教育諸学校の設置者として、各種環境整備の役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	トイレ改修整備については、和便器の一部を節水型の洋便器へ交換、壁・天井の塗装、照明の増設などを低コストで多くの学校を改修することにより、臭い、明るさ、汚れの問題や家庭トイレとの環境格差の解消が期待できます。空調設備整備については、短期的・集中的に設置することにより、児童・生徒に快適な教育環境を提供することができます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部学校施設課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	学校施設長寿命化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-5	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>学校施設の老朽化が進行するなか、建築物以外で老朽化している設備について、建築物の更新年次を鑑み計画的な設備の更新を図ります。</p> <p>1 小・中・特別支援学校エレベータ整備事業 2 小・中・特別支援学校給排水整備事業 3 小・中・特別支援学校放送設備整備事業 4 小・中・特別支援学校プール整備事業</p>					
活動指標	改修実施件数					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	18件	6年後目標値	29件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、義務教育諸学校の設置者として、各種環境整備の役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(市域全体)					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	施設を整備することで、将来を担う子どもたちに安全で良好な教育環境を提供することができます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部学校施設課					(連絡先) 0466-25-1111

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康等の生活環境と、犯罪や災害への不安解消等による、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツ等を通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

～まちづくり情報～

- ① 藤沢市の65歳以上の高齢者の比率は、20.01%（2010年（平成22年）10月1日現在）、人口に占める障がい者の割合は、3.36%です。（2010年（平成22年）4月1日現在）
- ② 高齢化が進む中で、藤沢市には、養護老人ホームが2施設、特別養老人ホームが12施設あります。（2010年（平成22年）9月1日現在）
- ③ 市だけでなくワーカーズコレクティブによるお弁当の宅配などのサービスなどが行われており、多くの福祉サービスは行政ではなく、社会福祉法人や事業者の皆さんによって支えられています。
- ④ 障がいのある方や援助の必要な方の自立、社会参加をすすめるために、また、地域福祉を支えるボランティア活動をさかんにし、「福祉のまち」を市民のみなさんとともに築くために、市では「愛の輪福祉基金」を設置し、募金をいただいています。
- ⑤ 2010年（平成22年）には、「私たちの藤沢 健康都市宣言」を施行しました。



この「ふじさわ未来課題」に関連する事業

【まちづくり市民連携事業】

市内の企業では、次のような取り組みが行なわれています。（藤沢市商業振興の規定による地域貢献計画より）

- ① 「福祉まちづくり協定」への協力
- ② 地元団体によるチャリティーバザーの開催等
- ③ 障害者施設、作業所等の作品展示の協力等
- ④ 高齢者や障がい者にやさしい店内施設、接客等の配慮や訪問販売等の実施

【戦略目標】

05 保健, 医療, 福祉, 健康などの生活環境が整ったまち

【成果指標】

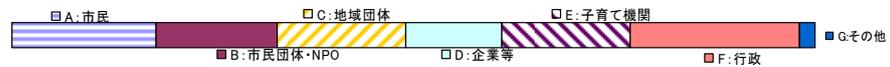
- ① 健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合
- ② 健康診査・検診の受診者数
- ③ いつでも安心して受けられる医療の充実への満足度
- ④ 在宅サービスの満足度
- ⑤ 介護保険施設サービスの満足度

【現状値】 ①26% ②2.7千人 ③26% ④79% ⑤86%

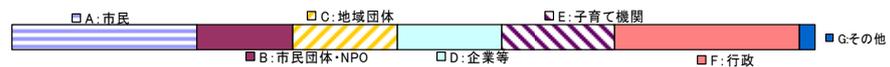
【めざそう値】 3年後: ①35% ②3.0千人 ③35% ④83% ⑤90%

6年後: ①46% ②3.5千人 ③45% ④85% ⑤92%

【役割の担い手】 ①A:18% B:15% C:16% D:12% E:16% F:21% G:2%



②A:23% B:12% C:13% D:13% E:14% F:23% G:2%



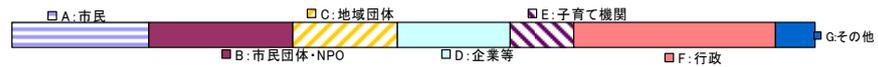
③A:16% B:13% C:13% D:13% E:14% F:25% G:6%



④A:20% B:18% C:14% D:12% E:8% F:24% G:4%



⑤A:17% B:18% C:13% D:14% E:8% F:25% G:5%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策-17》 障がいのある人への支援の充実

＜成果の視点＞ 障がいをもつ人が安心な生活ができる支援が整っていること

〔主要な指標〕 市内の障害者雇用率

《政策-18》 ゆとりある高齢期を平穏にらせるまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 高齢者が平穏な暮らしを実感できるまちであること

〔主要な指標〕 いつでも安心して受けられる医療の充実への満足度（65歳以上）

《政策-19》 生涯にわたる健康づくりの推進

＜成果の視点＞ 生涯を通じたさまざまな活動がなされ、心も身体も健康を実感できるまちであること

〔主要な指標〕 健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合（65歳以上）

《政策－20》 健康危機管理体制の充実

＜成果の視点＞ 感染症や心の健康等に対する不安のないまちであること

〔主要な指標〕 藤沢市保健所管内でのバイオセーフティレベル（BSL）4の発生件数

《政策－21》 医療体制の充実、整備の推進

＜成果の視点＞ 病気や怪我のときにも不安なく医療を受診できること

〔主要な指標〕 市内の医療施設数

《政策－22》 安全・安心な住宅セーフティネットの充実

＜成果の視点＞ 生活を営むための安心な基盤があること

〔主要な指標〕 市営住宅応募倍率

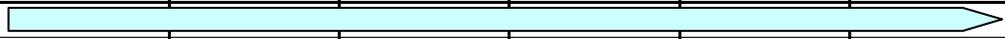
《政策－23》 湘南藤沢の地域特性を活かした生涯スポーツ活動の推進

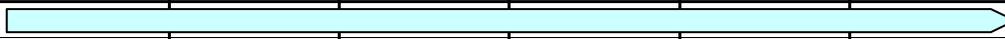
＜成果の視点＞ 自然や教育環境等を生かした生涯にわたるスポーツ活動がなされること

〔主要な指標〕 財団法人藤沢みらい創造財団でのイベント参加者総数

戦略目標に関するまちづくり事業の状況

事業の区分	事業数
まちづくり市民連携事業	12 事業
まちづくり行政事業	45 事業 （うち 地域で考え、全市で実施する事業 0事業） （うち 地域と全市が連携して行う事業 0事業）

事業名	障がい者等医療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-1	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人への支援の充実と障がい者等の医療に係る経済的な負担を軽減し、障がい者等の保健の向上を図るため、障がい者等に対し、入院・通院の医療費の自己負担分を助成します。					
活動指標	対象者への医療費助成					
目標値	現状値	実施	3年後目標値	実施	6年後目標値	実施
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	障がい者等への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	対象となる障がい者等の医療に係る経済的負担の軽減が図られ、障がいのある方が安心して生活することができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部保健医療福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	障がい者福祉手当支給事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-2	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人への支援の充実と障がいのある人の地域生活の充実に向けた支援体制づくりを推進するため、障がい者の経済的負担の軽減・支援を行います。障がい者が地域で質の高い自立した生活を営むことができるよう、手当を支給することにより総合的に支援します。 1 特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当 2 藤沢市障害者福祉手当(市単) 「藤沢市障害者福祉手当条例」に基づき福祉手当を支給し、経済的支援を行います。					
活動指標	特別障害者手当支給延べ人数(年間)					
目標値	現状値	1,994人	3年後目標値	2,512人	6年後目標値	3,162人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	障がい児者への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	重度の障がい者の日常生活を支援するために経済的給付を行うことにより、福祉の増進を図ります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	心身障がい者介護手当支給事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-3	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人への支援の充実と障がいのある人の地域生活の充実に向けた支援体制づくりを図るため、障がいのある人の家族等の負担軽減に向けた支援を実施します。重度心身障がい児者の介護者に対して手当を支給することにより、介護者の精神的・経済的な負担の軽減を図ります。今後は、重度障がい児者のための福祉サービス(グループホーム・児童デイサービス・短期入所)などの支援の充実や心身障がい者介護手当にかわる福祉サービスの拡充を図り、転換を検討します。					
活動指標	重度心身障害者介護手当支給延べ人数(年間)					
目標値	現状値	2,755人	3年後目標値	2,801人	6年後目標値	2,801人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	障がいのある人の家族等への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	検討・実施	→
事業の成果	障がいのある人を介護する家族を対象とすることにより、家族等の負担軽減を図り、障がいのある人の地域生活の充実を実現することができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	地域作業指導等助成事業(地域活動支援センター助成事業)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-4	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人への支援の充実と個々の障がいや生活状況に応じた支援の充実を図るため、就労することが困難な在宅障がい者の社会参加を支援する地域作業所、地域活動支援センターへ運営費等を助成します。 1 地域作業所運営費等の助成 2 施設等通所交通費の助成					
活動指標	地域活動支援センター施設数					
目標値	現状値	0施設	3年後目標値	14施設	6年後目標値	14施設
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域作業所は、地域活動支援センターへの移行が予定されています。行政は、障がい者への支援制度としてサービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域作業所は地域活動支援センターへ移行が予定されており、地域活動支援センター移行後も、運営費等の助成を継続することにより運営主体の財政基盤を強化し、将来的に個別給付事業への移行が期待できます。また、在宅障がい者の社会参加が促進され、就労意欲の高まりが期待できます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	障がい者等歯科診療運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-5	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と安心して生活するための保健医療体制の充実を図るため、障がいのある人の医療ケア体制の整備づくりとして一般の開業医では対応が困難な障がい児者及び要介護高齢者のための歯科治療等を実施します。</p> <p>1 障がい者、高齢者の歯科治療(静脈内鎮静法を含む)の実施 2 訪問歯科健診、訪問口腔衛生指導の充実 3 摂食嚥下相談事業の充実 4 障がい児者を受け入れられる1次歯科診療医師の育成 5 障がい者歯科診療所の整備支援</p>					
活動指標	障がい児者受診者数					
目標値	現状値	3,332人	3年後目標値	3,400人	6年後目標値	3,400人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、障がい児者への支援制度としてサービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	障がい児者歯科診療と歯科健診や口腔衛生指導を充実させることにより、治療患者の減少に繋がり、より健康で充実した生活を過ごすことができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

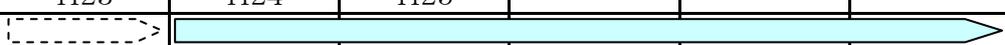
事業名	共同生活援助事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-6	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がい福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、グループホーム等の設置を拡大することにより、障がい者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援を行います。また、グループホーム等の入居対象について医療的ケアの必要な身体障がい者の受け入れを促進するため、看護師等の配置をする事業所に対して助成を行います。</p> <p>1 グループホーム等設置助成 2 家賃助成 3 重症心身障がい者ケアホーム看護師等助成</p>					
活動指標	グループホーム等の設置数					
目標値	現状値	30施設	3年後目標値	37施設	6年後目標値	43施設
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、障がい者への支援制度としてサービスを提供するとともに、グループホーム・ケアホームの設置がスムーズに行えるよう、事業者と連携を図るとともに、障がい者の社会参加、自立の促進を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	グループホーム等の基盤整備を推進することにより、身体・精神・知的の障がいの種類に関わらず地域において、その人らしく自立した社会生活を営み、社会参加の推進が図られます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

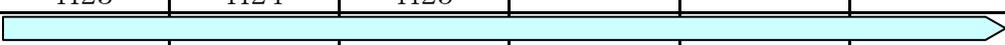
事業名	地域生活支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-7	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がい福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、障がい児者がその有する能力や適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業を実施します。</p> <p>1 相談支援事業、コミュニケーション支援事業、移動支援事業 2 日中一時支援事業 3 日常生活用具給付等事業</p>					
活動指標	手話通訳者等年間派遣件数					
目標値	現状値	722件	3年後目標値	800件	6年後目標値	850件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、障がい者への支援制度としてサービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業を実施することにより、在宅障がい者の自立と社会参加を推進します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	障がい者介護給付等事業(自立支援給付事業)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-8	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がい福祉施策の展開に向けた基盤整備の推進を図るため、障がいの種類にかかわらず誰もが安心して暮らせるよう居宅又は施設において、それぞれに適した支援を実施します。また、児童デイサービスや短期入所の利用において、重度障がい児者の受入が困難であるため、不足している看護師等の配置助成を行います。</p> <p>1 居宅介護等の支援、短期入所介護 2 児童デイサービス、施設等での入通所サービスによる生活等への適応訓練 3 重度障がい者受入加算(看護師等の配置助成) 4 入・通所施設への重度障がい者処遇費加算</p>					
活動指標	入通所等利用実人数(年間)					
目標値	現状値	1,271人	3年後目標値	1,370人	6年後目標値	1,460人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	障がいの程度に関わらず障がい者が安心して暮らせるよう入所施設や地域に於ける生活を支援し、障がい者の自立と社会参加を推進します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	太陽の家整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-9	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人への支援の充実と障がい福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、障がいのある人が必要な福祉サービスを受けられるよう、サービスを提供する場の確保や充実を図ります。老朽化が著しい太陽の家(心身障害者福祉センター)について効果的、効率的かつ長期的な運営ができるよう検討し、再整備を図ります。					
活動指標	太陽の家(心身障害者福祉センター)の整備進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。実施に当たっては社会福祉法人と協働して実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	実施	→			
事業の成果	施設を再整備することにより、利用者が安全で安心して施設の利用が可能となり、障がい者の福祉の増進に寄与します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	福祉拠点整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-10	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人への支援の充実と障がい者団体等の活動支援や情報発信を行うことを目的として、これまで、不足していた総合福祉センターの機能を有した福祉拠点の整備や老朽化が著しい施設の一部機能の移転の検討を進めます。 1 高齢者・障がい者・子育て団体等の交流サロン・団体コーナー 2 成年後見相談センター 3 高次脳機能障がい者及び発達障がい者の活動スペース等					
活動指標	福祉拠点整備の進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市が、障がい者団体等から要望に沿って、拠点整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	高齢者・障がい者・子育てをする市民が集う拠点として活動の活性化、情報交換、人材育成、自立支援等を推進します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部保健医療福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	障がい者施設整備支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-11	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と個々の障がいや生活状況に応じた支援の充実並びに障がい者福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、様々な障害のある人が必要な福祉サービスを受けられるよう、施設の整備を推進します。地域で生活する障がい者が日中活動をする場を確保し、地域生活を支援する機能を備えます。また、重症心身障がい児者への支援のため、関係機関等と協議して、湘南東部障がい保健福祉圏域に施設の整備を推進します。</p> <p>1 障がい者の地域生活を支援し、日中活動の拠点となる中核施設の整備 2 重症心身障がい児者の施設の整備など</p>					
活動指標	施設数(地域中核施設・重心施設)					
目標値	現状値	0カ所	3年後目標値	2カ所	6年後目標値	3カ所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、障がい者への支援制度としてサービスを提供します。実施に当たっては社会福祉法人と協働します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	検討	実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
事業の成果	地域の中に障がい者の日中活動をする場を確保し、地域生活を支援する機能を備えた施設を整備することにより、生涯安心して「住み」、「働ける」、自活の場を創出します。また、今まで湘南東部圏域になかった重症心身障がい児者の施設を整備することにより、入所が必要な人を支援するとともに、障がい者の地域生活を支援することができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	障がい者等福祉タクシー助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-12	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がいのある人の地域生活の充実に向けた支援体制づくりを図るため、福祉タクシー利用券を交付することにより、障がいのある人の行動範囲の拡大や社会参加の促進を図ります。</p> <p>1 障がい者等福祉タクシー助成事業</p>					
活動指標	福祉タクシー利用券利用率					
目標値	現状値	80%	3年後目標値	80%	6年後目標値	80%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、障がい者への支援制度としてサービスを提供します。実施に当たってはタクシー事業者と連携します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	外出支援、経済的な負担の軽減を図ることにより、障がい者等の社会生活における行動範囲が広がり、障がい者の自立と社会参加を支援することができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	言語障がい支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-17-13	地域分権区分					
事業内容	失われた言語機能の回復を目指して、全員相互の親睦を図り、お互い励まし合いながら、回復に向かう後押しを行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	全国失語症友の会連合会において言語障害者の生涯認定運動を実施したり、神奈川県失語症者の友の会では、行政の対策窓口の不安解消運動を行います。その他、市保健所や地域保健課と協働し病気の予防等につとめます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	言語障害者の支援の充実が図られ、障害者が安心して生活できる環境を整備します。					
実施主体	藤沢言語友の会 (連絡先) 0466-43-5502					

事業名	障がい者の環境づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-17-14	地域分権区分					
事業内容	障害者の生活上の不安を解決するための総合的相談窓口を設置し行政、福祉事業所と連携をとります。また、災害時要援護者対策のマニュアルづくりやバリアフリー体制のマップづくり、障害者のスポーツ環境の整備を行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政、福祉団体、福祉事業所と連携・協働して相談体制を確立します。また、災害対策課や保健医療福祉課など関係諸課や民生委員と連携しマニュアルづくりを行います。更に、行政、交通事業者等と連携し、公共施設等のバリアフリー化を進めます。加えて、太陽の家体育館及びスポーツ事業部と連携し、障害者のスポーツ環境を整備します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市肢体障害者協会 (連絡先) 0466-23-4206					

事業名	介護人材育成支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-1	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進を図るため、市民に対して充実した介護サービスを提供できるよう市内介護職場における人材不足の解消をめざして、ホームヘルパー2級養成研修受講者が当該研修終了後に市内介護事業所等に6ヶ月就労した場合の受講料の助成、及び市内の特別養護老人ホーム等における職員の資格取得や研修参加、職員募集に要する費用の助成を行います。なお、本事業は、3年を一期とする高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)の策定にあわせ、事業継続の必要性を含めて見直しを行います。					
活動指標	補助金交付者数(累計) ※ホームヘルパー2級養成研修受講料の助成					
目標値	現状値	71人	3年後目標値	279人	6年後目標値	399人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、研修実施団体や介護事業所等と行政との連携により、介護資格取得者の就労促進や介護職員の資質・モチベーションの向上に伴う人材の定着化を実現し、安定した介護サービスの提供を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	少子高齢化の進行や労働力人口の減少が見込まれるなか、高齢者一人一人の状況に応じた適切な介護サービスが提供できる体制づくりを支援することにより、ゆとりある高齢期を平穏に暮らせるまちづくりを推進します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部介護保険課・高齢福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	認知症サポーター養成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-2	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進及びいきいきと暮らせる地域づくりを進めるため、認知症を正しく理解し、地域において認知症の高齢者とその家族を温かく見守る「認知症サポーター」の養成事業を実施します。この事業は、厚生労働省が実施するキャンペーンを受け、市が事務局となり、ボランティアで講師役となるキャラバンメイトとの協働により、市民、企業、事業所、学校など、あらゆる職域に対して講座を開催し、年間1,000人以上の認知症サポーターの養成を目標としているが、さらなる拡大について検討を行います。					
活動指標	サポーター養成人数(累計)					
目標値	現状値	2,743人	3年後目標値	7,500人	6年後目標値	12,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	講座の講師はキャラバン・メイトと呼ばれる市民ボランティアであり、「新しい公共」の担い手となっています。また、地域住民、企業、学生、商店など、高齢者の生活に密接に関わる人々が認知症サポーターとなることで、認知症の高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの一翼を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	認知症の高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めることができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	養護老人ホーム湘風園施設整備助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-3	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進と高齢者の地域生活の支援を図るため、2市1町(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)の広域行政により設立した社会福祉法人が運営する養護老人ホーム「湘風園(定員100人)」の施設整備事業を実施します。なお、2市1町の負担割合は藤沢市60%、茅ヶ崎市34%、寒川町6%となっています。また、同ホームの本館棟は築後38年が経過し老朽化が進んでいるため、今後、建て替えや特別養護老人ホームの併設等を検討していきます。					
活動指標	施設入所者数(藤沢市措置分)					
目標値	現状値	60人	3年後目標値	60人	6年後目標値	60人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	施設運営者である社会福祉法人に対し整備費の助成を行い、安全で安心なサービスの提供を支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	老朽化が進んだ施設の修繕、備品等機器の更新を実施することで、入所者が安全・安心に快適な生活を送ることができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	紙おむつ支給事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-4	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進と高齢者の地域生活の支援を図るため、寝たきりや認知症などのため常時紙おむつを使用している60歳以上の高齢者に対し紙おむつを給付します。この事業は現在、60歳以上で要介護4及び5の認定を受けている方、また65歳以上で要支援から要介護3の認定を受けている住民税非課税世帯に属する方を対象としていますが、今後、要介護4及び5の方については年齢要件を40歳以上まで拡大する予定です。なお、この事業のニーズは今後も高まると考えられますが、一方では増大する事業費が課題となっていることから、事業の実施状況を精査したうえで、対象要件や実施方法の見直しについても検討していきます。					
活動指標	年間利用件数					
目標値	現状値	9,258件	3年後目標値	10,117件	6年後目標値	11,055件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、高齢者への支援制度としてサービスを提供します。実施に当たっては社会福祉法人や介護サービス事業者との協働を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	常時失禁状態にある高齢者の精神的、身体的、経済的負担を軽減し、健康で衛生的な生活に寄与します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	老人福祉施設建設助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-5	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穩に暮らせるまちづくりの推進と介護保険サービスの適切な提供体制の推進を図るため、市内13地区のうち未整備地区を中心として老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の整備を進め、入所待機者の解消を図ります。具体的な整備目標は、3年ごとに見直しを行う高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)の中で設定します。施設を建設する社会福祉法人に対し、市がその建設費の一部を助成します。					
活動指標	老人福祉施設(特別養護老人ホーム)入所定員数					
目標値	現状値	710人	3年後目標値	1,090人	6年後目標値	1,290人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、施設整備計画の策定及び進捗管理、並びに施設整備の担い手となる社会福祉法人への建設費を助成する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	社会福祉法人の負担を軽減することにより、計画的な老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の施設整備を推進し、入所待機者の早期解消を図ります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	介護老人保健施設建設助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-6	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穩に暮らせるまちづくりの推進と介護保険サービスの適切な提供体制の推進を図るため、計画的な介護老人保健施設の整備を進めます。具体的な整備目標は、3年ごとに見直しを行う高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)の中で設定します。施設を建設する医療法人等に対し、市がその建設費の一部を助成します。					
活動指標	介護老人保健施設入所定員数					
目標値	現状値	500人	3年後目標値	600人	6年後目標値	700人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	計画策定・進捗管理など主体的に行います。施設整備の担い手は医療法人等となるため、市は連携をとりながら建設費を助成していきます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	介護老人保健施設の整備において、その直接の担い手である医療法人等の負担軽減を行い、計画的な施設整備を推進することにより、介護保険制度における適切な施設サービスの提供体制の構築を図ります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	高齢者いきいき交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-7	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穩に暮らせるまちづくりの推進と高齢者の地域生活の支援及びいきいきと暮らせる地域づくりを図るため、高齢者の外出を促進することによる閉じこもりの防止や、施設等を利用することによる健康の増進及び介護予防を推進する事業を実施します。市内在住の70歳以上の高齢者を対象に、市指定のはり・きゅう・マッサージ治療院、公衆浴場、老人福祉センター浴室及びスポーツ施設等で利用できる助成券を交付します。					
活動指標	交付申請者数(希望者数)					
目標値	現状値	22,885人	3年後目標値	27,086人	6年後目標値	31,137人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、制度実施のための手続などを主体的に行います。実際のサービスの担い手は指定はり・きゅう・マッサージ治療院、公衆浴場、老人福祉センター及びスポーツ施設等となるため、市は連携をとりながら利用の促進に努めていきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	各施設を利用することにより、高齢者の閉じこもりの予防、健康増進、介護予防を図ることにより、高齢者の生き生きとした生活に寄与します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	福寿医療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-8	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穩に暮らせるまちづくりの推進と長年にわたって社会に貢献してきた市民に敬意を表し、100歳以上の高齢者に対し、所得制限なしで入院・通院の医療費の自己負担分を助成します。					
活動指標	対象者への医療費助成					
目標値	現状値	実施	3年後目標値	実施	6年後目標値	実施
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、高齢者への支援制度としてサービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市民の一層の健康と長寿を願うとともに高齢者が平穩な暮らしを実感でき、一生住み続けたいまち湘南藤沢のまちづくりを推進します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部保健医療福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

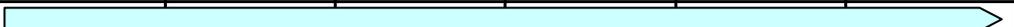
事業名	高齢者見守りネットワーク事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-9	地域分権区分					
事業内容	平成23年度から13地区に拡充する地域包括支援センターが中心となり、地域の民生委員や福祉関係機関、地域団体等が連携し、支援を必要とする高齢者の的確な把握と見守りが行えるネットワークを構築することにより、各地域毎の特性を活かした支援体制を強化します。					
活動指標	新たな見守りネットワークによる支援					
目標値	現状値	検討	3年後目標値	実施	6年後目標値	実施
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	高齢者の見守りネットワークの構築については、地域包括支援センターと各関係機関等とが密に連携できるよう、行政が支援することで、地域の特性を活かした形で、支援を必要とする高齢者の把握と見守りが行える地域ネットワークの構築の推進が図られます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	地域包括支援センターと地域の民生委員や地域団体等が連携することで、点から線、線から面への効果的な支援ネットワークの構築が図られます。また、このことにより、各地域毎の特性ある高齢者の見守り等の支援を充実させることができ、高齢者が安心して暮らすことのできる地域づくりの一助となります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	介護保険による通所介護事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-10	地域分権区分					
事業内容	通所による個別機能訓練プログラムを提供し、身体機能低下予防・在宅生活を維持するための家族負担の軽減と相談事業・個別に沿ったアクティビティを提供します。また、心身の活性化及び機能低下予防・社会交流のできる環境作り、社会参加の場として提供・自宅で入浴困難な方への入力介助・食事の提供を行います。具体的には、ラポールグループ参加型福祉推進協議会パンフレット作成、連携している事業者が載っているパンフレットの配布を行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	(社副)いきいき福祉会と連携し、地域で安心して暮らし続けるために活動しているワーカーズコレクティブ、花もめん、NPO実結、かるがも、NPOいっ歩、くっくSUN、「むすび」と共に参加型福祉を更に拡げ、地域のセーフティネットを創るために活動します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	在宅で暮らし続けるための必要なサービス・新たなサービスの拡大と、地域で活動しているワーカーズコレクティブの存在を知って理解して頂くことにより、メンバーとして働く場、活動の場としての存在になるようにしたいです。					
実施主体	W.Co「実結」					(連絡先) 0466-83-2197

事業名	認知症サポーター100万人キャラバンを通じて助け合いのできる地域づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-11	地域分権区分					
事業内容	2005年(平成17年)よりはじまった認知症サポーター養成講座の講師が集まって「六会ささえる会」を設立しました。一人では出来ない依頼も相互に協力して年間40回に近い(2009年(平成21年)9月～2010年(平成22年)10月)講座を開催し、市内のサポーターの約半数を育成しました。また世代間交流にも参画し、オモチャづくり等による高齢者と子どもの共生の場をつくり、現在10名のメンバーで活動中です。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	サポーター養成については、自治体、職域、教育現場、地域、ボランティア団体と協働や連携を行います。市との共催講座を実施します。職域では、ジャスコや湘南台商店街、三浦藤沢信金等に、教育現場には慶應大サークルや六会中2年生全員など地域での活動も多数行っています。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	バザーや祭りでの出店などで自主財源をつくりそのお金で周知活動をし、更に教育現場と協働していきたいです。これらによって、「市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	六会ささえるの会					(連絡先) 0466-45-3678

事業名	「福祉有償運送・移動サービス」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-12	地域分権区分					
事業内容	～福祉有償運送・移動サービス～ 実結で開設しているデイサービス「ことほ」へのご利用者の送迎及び、外出企画(2ヶ月1回)神社参拝やお花見、フラワーセンター、夏祭り参加、コスモス見学、コンサート参加・見学などへの送迎を行います。また、毎月1回:ラポール入居者の外出や1:1での買物及びダリヤ見学等多種にわたる利用者さんの運送・移動サービスを実施します。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ実結と要支援・要介護者の通院・外出支援等の移動部門での協働します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	福祉車両を1台購入(185万円)をスタッフが出費購入し、その代金はほとんど回収できていないが数年かけて返済していきたいです。また、車椅子の方も外出(墓参り、買物、見学)が可能となり福祉車両効果はあるのですが活用度が低いいため、活用促進をしていきたいです。					
実施主体	特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブいっ歩					(連絡先)

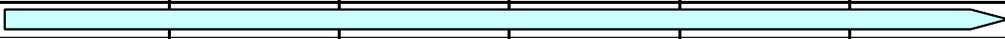
事業名	生きがい対応型サービス事業及び健康づくりに向けた食事支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-13	地域分権区分					
事業内容	高齢者が要介護状態にならないように、また年齢を問わず誰もが安心して心豊かに過ごせるように、人と出会い笑顔になって元気になれる場を作り提供します。各々の人が持っている経験や能力を活かし発揮できる場、前向きに活動参加、社会貢献する場を作り提供します。また、多世代が交流し共に支えあえる状況を作り出せるようにします。さらに、こちよい居場所を提供、また、健康づくりにつながる昼食、夕食、惣菜を提供します。食の安全性を考慮した食材で一食20品目使用、野菜が7割、旬や栄養バランスを考慮した献立・メニューですべて手作りです。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	NPO法人地域市民みんなでつくるわいわい善行、運営に参加する善行地域市民が9割です。(登録70名のべ200名前後/月)近隣地域の市民が1割です。駅前商店会「新栄会」、市民センター、民協等から協力を頂きます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	2010年、市高齢福祉課と連携し「健康づくり連続講座」(年4回)が実現し、参加者の健康づくりの認識が少しずつ広がっていきました。このまま継続させます。さまざまな活動を通して、地域市民が地域市民を支えていくという理想を実現させます。					
実施主体	NPO法人地域市民みんなでつくる わいわい善行 (連絡先) 0466-84-2422					

事業名	家事介護サービス事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-14	地域分権区分					
事業内容	子育て支援や高齢者支援を軸とした自主事業と訪問介護、介護予防訪問事業を行っております。また、藤沢市と委託契約を結び、養育支援訪問事業や父子家庭支援訪問事業等も行っております。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	神奈川県ワーカーズ・コレクティブ連合会に加入し、広く情報の共有を図り、課題や問題の解決へと繋げています。また、生活クラブ運動グループとの連携や他のワーカーズ事務所とも連絡を密にとり、それぞれがつながりあって、住みやすい・暮らしやすい街づくりを目指しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	誰もが住み慣れた街の中で、自分らしく安心して生き生きと暮らしていける環境づくりに寄与します。					
実施主体	特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブポパイ (連絡先) 0466-88-1937					

事業名	高齢者のためのグループリビング事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-15	地域分権区分					
事業内容	グループリビングに住んでいる高齢の住人の安心と安全な生活をしていく為のネットワーク作りと支援を行います。(グループリビングの普及活動と支援。地域活動。)文化との協働は心と身体の健康と地域への視点で行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	3つの高齢者グループリビングとの連携、地域との連携及びネットワーク(医、保、介、食事づくりネット強化)、慶應義塾大学SFC研究所地域協働ラボラトリーとの協働で、行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	住民が「自立と共生」の生活を安心・安全に過ごしていく為の見守りと支援をしていくことで要支援介護度進行を抑制します。グループリビングに対する理解と普及をすすめ、さらに理解も深まり周囲に同様な事業の増加させます。行政とのパートナーシップの研究推進を進めます。					
実施主体	NPO法人COCO湘南			(連絡先) 0466-46-4976		

事業名	傾聴ボランティア活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-16	地域分権区分					
事業内容	正しい傾聴の態度と技法を体得し藤沢市高齢者施設に於いて、傾聴ボランティア活動を実施します。平成18年1月に活動を開始しました。代表は毛利格郎で、現在会員は20名。毎月一回市民活動推進センターで2時間体験報告と情報交換、テキスト(傾聴に関する)輪読。会員には民生委員、その経験者がいて、日常活動そのものに傾聴を活かしています。大庭と宮前の「えん」、鶴生園(2階と3階)、ユーマーケアほか毎月2回定期訪問。心のケアのお手伝いをしています。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	傾聴連絡会の傾聴ボランティア活動研修啓蒙活動は後発であるが、実績を挙げていて評価できます。しかし、本来は東京都足立区、葛飾区、船橋市などの傾聴ボランティアの制度化は高齢福祉課が中核となって傾聴を希望する方と傾聴ボランティアの橋渡しをするのがあるべき姿です。心と体のケアの一体化、孤独死防止策の実効性のある施策が実施できる					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	高齢福祉課(または社会福祉協議会)が中継となり老人会連合会の友愛活動チーム傾聴連合会、やまびこその他類似活動を行っているところの補完的情報連絡及び傾聴ボランティア制度の総括がなされていることが夢です。					
実施主体	市民活動団体やまびこ			(連絡先) 0466-25-7636		

事業名	介護保険事業・まごころサービス事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-17	地域分権区分					
事業内容	<p>身体介護・生活援助・家事援助・産後ケア・父子家庭への援助や元気な高齢者を含め、地域の様々な人々への交流の場を提供を行います。</p> <p>具体的には5つの事業を実施します。①介護保険事業②自立支援事業③2つの事業の対象にならない利用者への事業④地域の茶の間⑤市委託事業</p> <p>2011年(平成23年)は、介護保険事業で事業所の運営を全てきちんとまかなうことが出来る仕事量が得られます。2013年(平成25年)は、2012年(平成26年)の介護保険法改正により、我々のような小規模事業所は仕事の減少が見込まれるなど大きな課題があります。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市内の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所のケアマネージャーと連携を深めるとともに、他の同業の事業所とも交流を持ちます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進」に寄与します。					
実施主体	特定非営利活動法人湘南まごころ					(連絡先) 0466-24-6174

事業名	細菌性髄膜炎予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-1	地域分権区分					
事業内容	細菌性髄膜炎には、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンが感染防止に有効であり、次代を担う子どもたちの命を救うため、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチン予防接種者に対し、1人4回を限度に接種費用を全額助成します。 対象:生後2か月～5歳未満(接種開始年齢により4回から1回接種)					
活動指標	乳幼児の「細菌性髄膜炎」の市内報告件数					
目標値	現状値	2件	3年後目標値	0件	6年後目標値	0件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	予防接種にあたっては、指定医療機関の協力が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	細菌性髄膜炎の原因は、60%がインフルエンザ菌b型で、30%が肺炎球菌と言われ、インフルエンザ菌b型にはヒブワクチン、肺炎球菌には小児用肺炎球菌ワクチンが有効ですが、接種費用については、自己負担となっています。これら予防接種の接種費用を全額助成することで、接種できる環境が確保され、子どもたちの命を守ることができます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部こども健康課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	子宮頸がんワクチン予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-2	地域分権区分					
事業内容	子宮頸がんは若年女性に多く発生するがんで、20～30歳代の女性に発生する悪性腫瘍のうち第1位を占めています。ワクチンと検診で予防できる唯一のがんと言われています。女性の生命と健康を守る観点から、免疫反応が良好な対象者に子宮頸がんワクチンの個別接種を全額公費助成で実施します。					
活動指標	子宮頸がんワクチン接種率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	60%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、予防啓発、接種体制の整備を行うとともに、医師会等と連携して、ワクチン接種を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	ヒトパピローマウイルスによるの感染を防ぐことで、将来の子宮頸がん発生を抑制し、生涯にわたっての女性の健康づくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	肺炎球菌ワクチン予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-3	地域分権区分					
事業内容	悪性新生物, 心疾患, 脳血管疾患に次いで, 肺炎による死亡者数が多くなっていますが, 現在流通している肺炎球菌ワクチンの接種により約80%の肺炎球菌に対応でき, インフルエンザワクチンの接種と併用することで, 感染を防ぐ高い効果があると言われています。高齢者の生命と健康を守る観点からワクチン個別接種を公費助成で実施します。					
活動指標	肺炎球菌ワクチン接種率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	35%	6年後目標値	40%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	肺炎球菌感染による重篤化の啓発, 接種体制の整備を行うとともに, 医師会等と連携して, ワクチン接種を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	高齢者の肺炎による重篤化を抑制し, 高齢者の生命と健康を守ることにより, 高齢者の健康な生活を維持します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ふれあい入浴事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-4	地域分権区分					
事業内容	生涯にわたる健康づくりの推進と公衆衛生の確保を図るとともに市内公衆浴場の利用促進及び市民の健康増進や地域交流の活性化を促すための事業を実施します。 1 高齢者サービスデー(毎週) 2 親子ふれあい入浴デー(毎週) 3 イベントデー(毎月)					
活動指標	ふれあい入浴事業での入浴者数(月間平均)					
目標値	現状値	2,700人	3年後目標値	2,900人	6年後目標値	3,100人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢浴場組合が主体となり, 市と連携を取りながら, 各浴場での公衆衛生の確保や地域交流の活性化が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	高齢者や様々な世代が公衆浴場を利用することにより, 公衆衛生の向上や地域の活性化が図られます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部保健医療福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名 食育推進事業							
体系コード		事業区分 まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-19-5		地域分権区分					
事業内容		市民一人ひとりが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけていけるよう、2009年(平成21年)3月に策定した食育推進計画を推進し、市民一人ひとりが生涯健康あるために、自分に適した食生活を送る力を育むことの実現に向けて、食育の普及啓発、食育推進に係る人材、市民団体の育成を図り食育推進事業を展開します。					
活動指標		食育に関心を持っている市民の割合					
目標値		現状値	85.6%	3年後目標値	88%	6年後目標値 90%	
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		普及啓発活動や食育推進に係る人材、市民団体を育成することにより、地域や家庭で市民自らが食育を推進し健康の保持増進に努めることが期待されています。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)		H23	H24	H25			
(地域)		実施	→	→	→	→	→
事業の成果		健全な食生活が実践できる市民の増加を目指し、藤沢市医師会をはじめ関係機関、市民団体、関係各課と協力し、普及啓発活動や人材育成が図られます。					
実施主体		藤沢市保健福祉部地域保健課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名 健康づくり推進事業							
体系コード		事業区分 まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-19-6		地域分権区分					
事業内容		藤沢らしい健康づくりを進めるためには、「地域での支え合い、人と人との関わり合いにより健康づくりを推進する」、「生きがいを」や「夢」をもてるような健康づくりをめざす、「健康に関する意識および自己管理できる力を養うことをめざす」ことが必要です。これらを踏まえ市がめざす健康と健康なまちづくりを推進し、「自分自身でつくる健康、家庭ではぐくむ健康、地域で支えあう健康」の実現に向けて、健康相談、健康教育、健康づくり支援事業、普及啓発事業、健康づくり人材育成、市民団体育成事業を展開します。					
活動指標		地域での健康教育の実施状況					
目標値		現状値	2,300人	3年後目標値	2,500人	6年後目標値 2,650人	
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		普及啓発活動や健康づくりの支援を推進し、地域や家庭で支え合い市民自らが健康の維持増進に努めることが期待されています。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)		H23	H24	H25			
(地域)		実施	→	→	→	→	→
事業の成果		すべての市民が生涯を通して健康づくりに取り組むことを目指し、藤沢市医師会をはじめ、関係機関、市民団体、関係各課等と協力し、市民の健康の保持増進が図られます。					
実施主体		藤沢市保健福祉部地域保健課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名 がん検診事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-7	地域分権区分					
事業内容	がん対策の一層の充実を図るため、「がん対策基本法」に基づき、がんの早期発見に資するよう、がん検診の方法の検討、がん検診の質の向上、そして受診率の向上を図るため必要な施策を講じます。市健康増進計画において受診率の目標値を定めて、肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診を実施します。					
活動指標	①乳がん検診受診率 ②前立腺がん検診受診率					
目標値	現状値	①17%②0%	3年後目標値	①30%②25%	6年後目標値	①②50%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	がん検診の実施にあたっては、市民が「自分の健康は自分で守る」の意識を持つことと医療機関の協力が不可欠となります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	がんの早期発見により早期治療に結びつけ、適切な治療から健康な生活が送れることにより、生涯にわたる健康づくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名 歯科健康診査事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-8	地域分権区分					
事業内容	生涯にわたる健康づくりの推進を図り、市民の健康維持に欠かせない、歯、口の健康を守るため、藤沢市歯科医師会の協力により、成人歯科健康診査、口腔がん検診を実施します。80歳で20本の歯を残す8020運動のさらなる推進を図るため、健診内容の充実について検討していきます。					
活動指標	成人歯科健康診査年間受診人数					
目標値	現状値	5,091人	3年後目標値	5,620人	6年後目標値	5,870人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	普及啓発活動を推進し、市民自らが歯の健康の維持増進に努めることが期待されています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	歯科疾患、口腔がんの予防と早期発見を図るとともに、歯、口の健康づくりを支援することにより、高齢になっても自分の歯で何でもおいしく食べられる、市民の健康づくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	精神保健対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-9	地域分権区分					
事業内容	<p>地域社会における精神保健福祉の普及啓発と精神障がい者の自立と社会参加、社会復帰を推進するため、市民、精神障がいのある本人、家族を対象とした取り組みを推進します。</p> <p>1 地域自殺対策緊急強化事業の実施(相談支援、普及啓発、人材育成、自死遺族支援等) 2 精神障害者退院促進支援事業の実施(体験利用事業等の当事者支援、人材育成等) 3 その他の精神保健対策事業の実施(当事者家族教室、精神保健福祉相談、ひきこもり対策等)</p>					
活動指標	自死の可能性があるケースの個別支援の実施					
目標値	現状値	560人	3年後目標値	600人	6年後目標値	650人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	自死の可能性があるケースの個別支援にあたっては、自殺対策庁内連絡会(庁内19課)、自殺対策協議会等の関係団体と連携して支援を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	自死に気持ちが傾いた人の相談支援を関係機関が連携して行うことで、具体的な問題の解決に繋がり、自殺予防の推進が図られます。また、こころサポーター養成講座等の人材育成や普及啓発等により、総合的な自殺対策の推進が図られます。また、自死遺族の会の開催等により、自死遺族が安心して相談できる場や情報交換が可能となります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部保健予防課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	健康づくりの普及・啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-19-10	地域分権区分					
事業内容	<p>「健康づくりの普及・啓発事業「健康ふじさわ」</p> <p>健康づくりの普及・啓発のために健康測定を各公民館・市民まつり・労働会館祭り・健康メッセ等、藤沢13地区ウォーキングマップの見直しを実施し活動をしています。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	年2地区「健康づくり教室」開催、健康体操&食生活改善を公民館で「四ツ葉会」と協働で実施します。また、2010年(平成22年)で5年目になり、六会公民館・善行公民館で開催し事業を盛り上げました。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	藤沢13地区ウォーキングマップのうち2地区の内容を見直し改訂します。実際に足で歩き距離を計り地図を作り、何度も繰り返し、コースにしてから実際にウォーキングし完璧に仕上げた後から保健所の許可を得て「健康づくりいきいきウォーキングマップふじさわ」の冊子が出来上がります。					
実施主体	「健康ふじさわ」					(連絡先)

事業名	ウォークメイト「わがまちふじさわの景観ベストテン」を歩く事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-19-11	地域分権区分					
事業内容	健康長寿社会の実現に向けて介護、健康づくり、仲間づくりを推進するため、初心者やこれまでウォーキングになじみのない人を対象に誰でも参加できるウォークとウォーキング教室を市内にて実施します。また、ウォーキングを通じて藤沢のまちの自然、歴史、環境、藤沢市選定の「景観ベストテン」をより多くの市民に藤沢市の素晴らしさを知ってもらう社会を作り健康と心身の滋養を図ります。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、後援を行い、市民への広報等周知を行うことが期待されます。当協会の毎月の発行の会報「湘南ウォーカー」は市内の公民館、体育施設に置き、自由に見てもらい、新聞やミニコミ誌に随時開店の案内を掲載してもらいます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市長が宣言した「健康都市ふじさわ」の実現に寄与します。また、市民の多くが参加する「健康ウォーキングイベント」が開催され、歩くことは基礎体力を伸ばすだけでなく子どもの成長に大きな役割としても（「歩育」活動）機能します。					
実施主体	湘南ふじさわウォーキング協会					(連絡先) 0466-28-2052

事業名	健康危機管理対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-20-1	地域分権区分					
事業内容	健康危機管理体制の充実より、食中毒、感染症、飲料水、毒物・劇物、医薬品、各種災害、その他何らかの原因により、市民の生命、健康を脅かす事態の発生予防、拡大防止を図ります。 1 平常時の関係機関との連携:健康危機管理保健所協議会の開催 2 専門性の確保:健康危機管理対策専門委員会の設置及び開催 3 感染症危機管理マニュアル、食中毒対策要綱等に基づく対応					
活動指標	健康危機管理保健所協議会の開催回数					
目標値	現状値	年2回	3年後目標値	年2回	6年後目標値	年2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	健康危機管理体制を充実し、生命、社会の安全の確保に対する役割があります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市民の生命、健康を脅かす事態の発生予防、拡大防止を図ることにより、市民が安全で安心して暮らせる環境づくりを進めます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	生物安全検査室事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-20-2	地域分権区分					
事業内容	<p>行政の衛生検査機関として一層の健康危機管理体制の充実を図ります。ウイルス等病原体検査室事業と密接に関連し、保健所における病原体への検査対応力の向上のため、バイオセーフティーレベル3の病原体を安全に取り扱うための施設を整備します。</p> <p>また、施設の整備や新しい検査の導入により、衛生行政機関としての高いレベルの検査機能を保持し、健康危機発生時において神奈川県及び県内保健所設置市との間に、連携、応援体制を構築します。</p>					
活動指標	生物安全検査室の設置(進捗率)					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政には、健康危機管理体制を充実し、安全な生活環境の確保を科学的に推進する役割があります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)		実施				
事業の成果	発生が危惧されている新型(鳥型)インフルエンザウイルス等への検査対応などにより、感染症に対する不安のないまちを目指します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部衛生検査課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ウイルス等病原体検査事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-20-3	地域分権区分					
事業内容	<p>行政の衛生検査機関として一層の健康危機管理体制の充実を図ります。現在、神奈川県衛生研究所等に依頼しているウイルス検査を、本市で実施することにより、健康危機被害発生時等において、より迅速な検査対応を可能とします。生物安全検査室事業と関連して、新型インフルエンザウイルスなどバイオセーフティーレベル3の病原体検査を可能とすることで、健康危機管理に対応するための検査機能の向上を図り、健康危機被害が広域にわたる場合において、他自治体(神奈川県及び県内保健所設置市)との間に、連携、応援体制を構築します。</p>					
活動指標	病原体検査レベルの向上					
目標値	現状値	BSL2	3年後目標値	BSL3	6年後目標値	BSL3
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政には、健康危機管理体制を充実し、安全な生活環境の確保を科学的に推進する役割があります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)		実施	→	→	→	→
事業の成果	健康危機被害発生時における迅速な検査対応や他自治体衛生検査機関との連携、相互応援によって、広域的な健康危機管理体制の強化を図り、感染症に対する不安のないまちを目指します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部衛生検査課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	歯・口腔の健康づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-20-4	地域分権区分					
事業内容	生涯にわたる健康づくりの推進において、歯、口の健康を守ることは全身の健康維持にも欠かせないことです。神奈川県と協調し、藤沢市歯科医師会をはじめ関係機関、団体等と協働して、市民の歯・口腔の健康づくりの推進を図ります。神奈川県で制定を予定している条例の周知、広報活動、全県で実施する調査等への協力、調査結果を活用した市民への普及啓発、キャンペーン等を実施します。					
活動指標	市の成人歯科健康診査を受ける人の割合					
目標値	現状値	9.4%	3年後目標値	10%	6年後目標値	10%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	神奈川県と協調し、藤沢市歯科医師会をはじめ関係機関、団体等と協力して、市民の歯・口腔の健康づくりの推進を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	すべての市民が生涯を通して歯・口腔の健康づくりに取り組むことを目指し、藤沢市歯科医師会をはじめ、関係機関、団体、関係各課等と協力し、市民の健康の保持増進が図られます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	医師会立看護学校整備支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-1	地域分権区分					
事業内容	医療体制の充実と整備の推進と湘南東部医療圏における看護師不足が続いている状況を踏まえ、2013年(平成25年度)に新たな看護学校として開設を予定している「藤沢市医師会立湘南看護専門学校」に対する建設費等の支援について、藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町が連携して取り組みます。					
活動指標	看護学校施設整備進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	医師会により、看護人材が不足している湘南東部医療圏に対して、地元で根付く質の高い看護人材の提供のため、看護学校設置を行うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	計画	実施			
事業の成果	看護学校の新設に対する支援を行うことで、地元で根付く看護人材を育成することにより、湘南東部医療圏における医療体制の充実が図られ、市民に安定した医療サービスを提供できる、いざという時に安心なまちが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部保健医療福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	将来にわたる健全経営の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-2	地域分権区分					
事業内容	市民病院が将来にわたり公立病院としての使命・役割を果たせるよう持続的な健全経営を推進するため、コンサルティングを導入した経営分析に基づく戦略的な病院運営を進めるとともに、他の経営形態に転換した病院等を視察し、より具体的な事例研究を行います。					
活動指標	経常収支比率100%以上の経営					
目標値	現状値	100%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公立病院として地域に不足している医療に積極的に取り組み、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	公立病院としての使命・役割を果たせるよう経常収支比率100%以上を確保することで、「医療の質と地域医療水準の向上」、「命を守る救急医療の充実」をはじめ、持続可能な医療の提供を行う経営体制が図られます。					
実施主体	藤沢市民病院事務局病院総務課					(連絡先) 0466-25-3111

事業名	医療の質と地域医療水準の向上事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-3	地域分権区分					
事業内容	市民病院の医療の質を高め、医療・看護体制の充実を図るとともに、地域医療水準の向上を目的として、地域医療機関との連携を深めます。 1 登録医や合同研究会等により地域医療機関との連携を深め紹介・逆紹介数の向上 2 チーム医療のさらなる充実による医療の質の向上 3 外来化学療法室、緩和医療の推進など地域がん診療連携拠点病院の機能強化 4 市民向けの公開講座・健康教育の定期的な開催及び医療相談窓口の充実 5 より安全に医療が受けられるよう院内感染や医療事故等の防止対策の強化					
活動指標	地域医療機関からの紹介数・逆紹介数					
目標値	現状値	31,500件	3年後目標値	32,130件	6年後目標値	32,760件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公立病院として地域に不足している医療に積極的に取り組み、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	医療の質を高め、医療・看護体制の充実を図るとともに、地域医療水準の向上のため、地域医療機関と連携を深め、紹介・逆紹介数、登録医数の拡大が図られます。また市民向けの公開講座・健康教育の定期的な開催、院内の医療相談窓口の充実を図ります。					
実施主体	藤沢市民病院事務局病院総務課					(連絡先) 0466-25-3111

事業名	命を守る救急医療の充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-4	地域分権区分					
事業内容	<p>「安全で安心して暮らせるまち」をめざすに当たり、市民が24時間にわたり医療の提供が受けられるよう救急医療体制のさらなる充実を図ります。</p> <p>1 救命救急センター、小児救急医療拠点病院、周産期救急医療中核病院としての充実 2 消防救急隊との連携の強化及び救急救命士の研修支援による地域救命体制の強化 3 (仮称)藤沢市救急ワークステーション事業化支援に向けた検討 4 周産期医療充実のための助産師の確保・育成</p>					
活動指標	救急延患者数					
目標値	現状値	31,000人	3年後目標値	31,000人	6年後目標値	31,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公立病院として地域に不足している医療に積極的に取り組み、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	安全で安心して暮らせるまちをめざすに当たり、救命救急センター、小児救急医療拠点病院、周産期救急医療中核病院として、24時間にわたり医療の提供が受けられる救急医療体制の充実が図られます。					
実施主体	藤沢市民病院事務局病院総務課 (連絡先) 0466-25-3111					

事業名	市民病院再整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-5	地域分権区分					
事業内容	<p>東館の建て替えを中心とする市民病院の再整備を進め、患者さんがより安全で快適な医療が受けられるよう療養環境の整備を図ります。</p> <p>1 設計施工一括発注方式によるコストの削減と工期短縮をめざした整備 2 より高度で質の高い医療を提供できる施設整備 3 より安全で快適な医療を提供できる療養環境整備 4 公民連携の視点に立ったコンビニ、カフェ、患者図書室、癒しの空間等の整備 5 市民ボランティアの活動範囲を広げる環境整備</p>					
活動指標	市民病院再整備事業費進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	61%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	病院再整備(東館及びエネルギー棟)に当たり、公民連携の活用を視野にいれ、設計施工一括発注方式によるコストの削減及び工期短縮を図るとともに、地域経済活性化と地域技術やノウハウの有効活用の視点にも留意し、より効率的、効果的な手法により安全で快適な医療提供できる整備にあたります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	患者さんがより安全で快適な医療を受けられる療養環境の整備を図るに当たり、公民連携の活用を視野にいれ、設計施工一括発注方式によるコストの削減及び工期短縮を図り、より効率的、効果的な手法で整備が図られます。					
実施主体	藤沢市民病院事務局病院総務課 (連絡先) 0466-25-3111					

事業名	住宅環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-22-1	地域分権区分					
事業内容	市営住宅等長寿命化計画と、国の指針に基づき、市営住宅等の長寿命化に向けた取り組みを進めます。これまでの対症療法型の住宅維持管理から予防保全型の住宅維持管理への転換を図ることにより、市営住宅の長寿命化を図ります。浴室ユニット化工事、外壁改修工事、給水施設改修工事等を実施します。					
活動指標	市営住宅における浴槽(ユニットバス)設置率					
目標値	現状値	66%	3年後目標値	80%	6年後目標値	93%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公営住宅法により、市が国及び県と協力して、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、低所得者に賃貸するための住宅を供給する役割があります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	低所得者向けである市営住宅の整備を行い、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を供給することにより、自力での住宅確保が困難である、住宅確保要配慮者を中心とした市民生活の安定と社会福祉の増進が図られます。					
実施主体	藤沢市計画建築部住宅課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	借上公共賃貸住宅整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-22-2	地域分権区分					
事業内容	借上公営住宅は、民間事業者等が建設・保有する住宅を借り上げることにより供給される公営住宅であり、1996年(平成8年)の公営住宅法(昭和26年法律第193号)の改正において、それまでの公営住宅の供給方式である直接建設方式に加え、民間住宅ストックを活用した公営住宅の供給方式として導入された制度です。 民間の建て主が建設する賃貸住宅を市が借り上げるに当たり、当該賃貸住宅の建て主に対して住宅共用部分、共同施設等の整備に係る費用、高齢者向け設備等の一部の助成を行います。					
活動指標	整備対象応募戸数(平成23年度からの延べ戸数)					
目標値	現状値	0戸	3年後目標値	18戸	6年後目標値	18戸
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	民間事業主との連携・協働を積極的に住宅行政へ取り入れるため、民間事業主が建設した賃貸住宅を藤沢市が借上げ、市営住宅として供給する役割があります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	計画	→	→
事業の成果	利便性の高い市街地等への居住を希望する市民ニーズに対応するため、民間事業主が所有する土地の有効・高度利用を活用することにより、高齢者世帯や子育て世帯など多様な世代が利便性の高い市街地等への居住が可能となる市営住宅の供給が図られます。					
実施主体	藤沢市計画建築部住宅課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	スポーツ環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-1	地域分権区分					
事業内容	<p>市民が気軽にスポーツに親しめる環境を整備するため、施設の新設・拡大・改良等の整備工事を行います。</p> <p>1 葛原スポーツ広場野球場整備事業 2 秋葉台公園球場整備事業 3 その他施設整備事業（不足施設の補完と、遊休地の有効活用や新規施設の検討を進め、各競技種目やニュースポーツの場を確保することにつとめます。）</p>					
活動指標	屋外施設整備実施数(改修等含む)					
目標値	現状値	-	3年後目標値	5施設	6年後目標値	6施設
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政にはスポーツ施設の整備を推進し、スポーツを通じた健康づくりにおける役割がありますが、整備にあたっては市民の意見を取り入れ、また地域力・市民力・民間活力の積極的な活用を目指します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市民のスポーツ活動の場を確保、また利用機会を拡大することで、スポーツライフが多様化され、スポーツ・レクリエーション活動の促進や振興が図られ、心身の健康増進に寄与します。					
実施主体	藤沢市教育委員会生涯学習部スポーツ課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	スポーツノーマライゼーション事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-2	地域分権区分					
事業内容	<p>市民だれもが安心してスポーツ・レクリエーション活動に利用できるスポーツ施設を適切に維持するため、バリアフリー化を含めた施設整備の改修・修繕等を計画的に行います。また、スポーツノーマライゼーションを推進するため、統括的な障がい者スポーツ団体を組織し、より多くの市民がスポーツに親しめる環境づくりに取り組みます。</p>					
活動指標	バリアフリー化対応施設数					
目標値	現状値	5施設	3年後目標値	6施設	6年後目標値	6施設
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」スポーツが楽しめることを目標に、多くの市民が安心して施設を利用できるよう、施設整備への市民参画を促進し、多くの意見を取り入れます。また障がい者スポーツの核となる団体を市民により組織化し、市民との協働による新たなスポーツ振興が期待できます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施・検討	→	→	→	→	→
事業の成果	施設の適切な維持とバリアフリー化の推進により、障がい者・高齢者を含む多くの市民が安心してスポーツ・レクリエーション活動を行うことが出来るようになります。また統括的な障がい者スポーツ団体を組織、活動の促進を図ることで障がい者のスポーツ環境の充実が図られ、スポーツノーマライゼーションの促進が図られます。					
実施主体	藤沢市教育委員会生涯学習部スポーツ課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ビーチバレー大会開催事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-3	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南の地域特性を活かしたスポーツ活動を推進するため、各種ビーチバレー大会を開催します。あわせて国内ビーチバレー発祥の地というブランドと、湘南藤沢の風光明媚な地域特性を広く市内外に発信し、藤沢市の特色の一つとして位置づけます。</p> <p>1 ビーチバレージャパンの開催 2 中学生ビーチバレー大会(県大会・全国大会)の開催</p>					
活動指標	ビーチバレージャパン来場者					
目標値	現状値	15,000人	3年後目標値	16,000人	6年後目標値	17,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体や企業の協賛を得て大会は運営されています。市は、多様な主体と協働、連携しながら、大会の運営、地域での「定着から愛着へ」に向けた役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「見るスポーツ」として市民に観戦機会を提供することにより、スポーツへの興味や意識の啓発を図ることができます。また、湘南藤沢の「夏の風物詩」の一つとして広く国内の注目を得ており、湘南藤沢の魅力を発信・PRすることで、観光・経済等への効果も期待できます。					
実施主体	藤沢市教育委員会生涯学習部スポーツ課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	市民マラソン開催事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-4	地域分権区分					
事業内容	<p>いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも、気軽にスポーツを楽しめる多様なスポーツ事業を提供し、湘南の地域特性を活かしたスポーツ活動を推進するため、江の島を主会場とする市民マラソン大会を開催します。より多くの、様々な方にご参加いただけるよう考慮し、かつ多彩な、魅力あるコースとなるように工夫し、あわせて藤沢ブランドと、湘南藤沢の風光明媚な地域特性を広く市内外に発信し、藤沢市の特色の一つとして位置づけます。</p>					
活動指標	市民マラソン参加者数					
目標値	現状値	6,500人	3年後目標値	8,000人	6年後目標値	10,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政は、関係機関との調整、参加者、ボランティア募集等について支援しますが、市民大会として、市民団体やボランティア、企業等の様々な参加、協力を得て、市民と行政が一体となったスポーツ振興が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市民マラソンを開催することで、マラソンを通じて市民の健康の増進と生涯スポーツの振興、および経済や観光の側面からも周辺地域の活性化に寄与します。					
実施主体	藤沢市教育委員会生涯学習部スポーツ課					(連絡先) 0466-25-1111